

令和7年度

農業用施設整備事業

谷政水路改良工事

仕様書

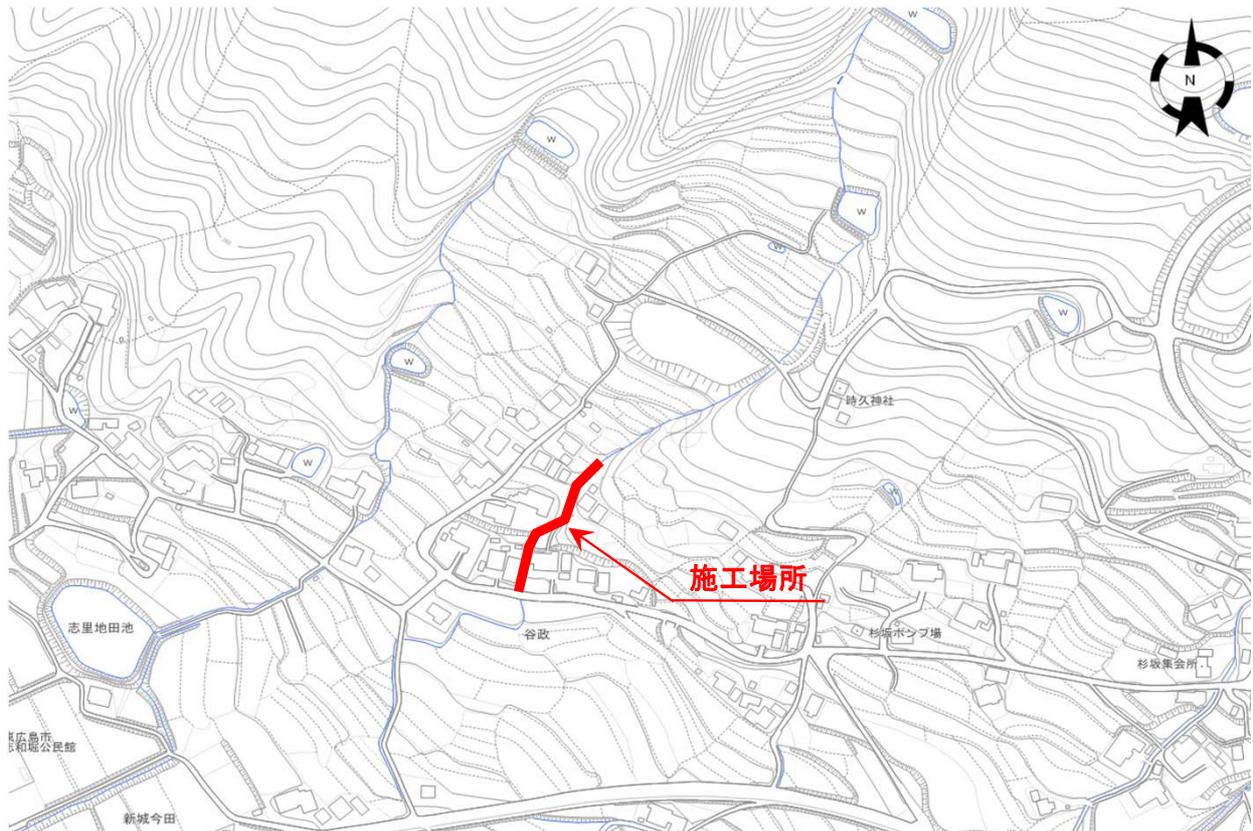
施 工 場 所 東広島市志和町志和堀

谷政水路

【 広域図 】



【 詳細図 】



特記仕様書

(谷政水路改良工事)

第1章 総則

1. 適用
2. 前払金
3. 現場代理人の兼務
4. 現場作業終期日
5. 履行報告
6. 工事中情報共有システム（受注者希望型）
7. 熱中症対策に資する現場管理費の補正
8. 主任（監理）技術者及び現場代理人の配置について
9. 法定外の労災保険の付保
10. 週休2日適用工事等
11. 建設副産物の取り扱いについて

第2章 工事材料

1. 見本・品質証明資料
2. 品質規格証明資料等
3. 溶融スラグを利用した資材の使用

第3章 施工条件

1. 安全対策
 - (1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
2. 盛土・埋戻土
 - (1) 流用土(工事内流用)
3. 建設副産物
 - (1) 建設発生土(搬出)（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)）
 - (2) コンクリート殻（無筋）（搬出）

第4章 その他

1. 工事関係書類
2. 疑義の解決等
3. 仮設工

特記仕様書

第1章 総則

1. 適用

本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県）」及び東広島市制定の第15編下水道編(最新版)に基づいて実施しなければならない。この場合においては、次のとおりとする。

- (1) 「広島県」とあるのは「東広島市」と読み替える。（ただし、第1編第1章第1節1-1-1-25第10項、第1編第1章第2節1-1-2-1第3項、1-1-2-8第1項、1-1-2-9第1項、1-1-2-10第1項、1-1-2-11第1項、第6項、第8項、1-1-2-14第2項、1-1-2-16第1項、第3項、第2編第1章第3節2-1-3-1、第3編第1章第2節3-1-2-3第2項においては読み替えない。）
- (2) 「建設工事請負契約約款」とあるのは「東広島市の建設工事請負契約約款」と読み替える。
- (3) 「土木工事監督規程」とあるのは「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と読み替える。
- (4) 「土木工事検査規程」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と読み替える。
- (5) 「建設工事執行規則第19条の1」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第19条第1項」と、「建設工事執行規則第41条の2」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第41条第2項」と読み替える。
- (6) 「広島県契約規則第2条の1」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替える。
- (7) 「土木工事検査技術基準」とあるのは「東広島市の「土木工事検査技術基準）」と読み替える。
- (8) 「低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と読み替える。
- (9) 「広島県の建設工事入札参加資格」とあるのは「東広島市の競争入札参加資格」と読み替える。
- (10) 広島県の「建設業者等指名除外要綱」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱」と読み替える。
- (11) 「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と、「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱第10条」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領第11条」と読み替える。
- (12) 「県発注工事等における暴力団排除のための契約制限要綱」とあるのは「東広島市建設工事暴力団等排除要綱」と読み替える。

(13) その他

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
1	1	2	5	工事の下請負	3から6まで	適用しない。
1	1	2	14	施工管理	1	適用しない。
1	1	2	16	環境対策	4	適用しない。
1	1	3	3	現場代理人及び主任技術者又は監理技術者	5から6まで	適用しない。
1	1	3	4	下請負及び契約の制限	1(2)	適用しない。
1	1	3	5	主要資材の購入		適用しない。
1	1	3	7	契約後VE工事		適用しない。
1	1	3	9	県産木材の活用	(2)	適用しない。
1	1	3	10	工事現場の現場環境改善等		適用しない。
1	1	3	11	現場環境改善（ウィークリースタンス）の実施	(4)[2]から[7]まで	適用しない。
3	1	1	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	1	2	工程表		適用しない。
3	1	1	7	工事完成図書の納品	2から6まで	適用しない。
3	1	1	8	技術検査	3から5まで	適用しない。
3	1	2	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	2	2	工程表		適用しない。
3	1	2	5	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	2	6	提出書類	2	適用しない。
3	1	3	1	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	3	2	技術検査	2	適用しない。

2. 前払金

契約金額が50万円以上の建設工事の場合は前払金を請求することができる。前払金は請負代金の

40%以内とする。また、契約に当たって契約約款特約事項第22項により中間前払金を選択するものにあつては、中間前払金は請負代金の20%以内とする。その他、前金払・中間前金払の適用は次の要領による。

- ・建設工事請負代金前金払実施要領
- ・建設工事請負代金中間前金払実施要領
- ・東広島市余裕期間制度適用工事に係る事務取扱要領

3. 現場代理人の兼務

- 1 現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。
 - 2 発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。
 - 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めるときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。
 - (1) 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき
 - (2) 兼務を承認した日から起算して14日(東広島市の休日を定める条例(平成元年東広島市条例第6号)第1条第1項に規定する市の休日を除く。)を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき
 - (3) 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
 - (4) 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき
 - (5) 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - (6) その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。
- ※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあつては昭和49年4月20日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあつては平成17年2月7日前の町の区域とする。

4. 現場作業終期日

本工事の施工に当たっては、工期末の30日前までに、現場作業を終了しなければならない。

なお、現場作業終期日までに適時、速やかに「土木工事共通仕様書(令和6年8月)広島版」第1編1-1-1-22第2項第3号に記載してある出来高が確認できる資料を監督職員に提出しなければならない。

5. 履行報告

履行報告の提出にあたっては、実施工程表と平面図(施工済み箇所を着色)又は、進捗状況が確認できる写真を添付すること。なお、月締め報告とし、翌月7日までに提出すること。

6. 工事中情報共有システム(受注者希望型)

- (1) 本工事は、工事中情報共有システムの対象(受注者希望型)である。
- (2) 工事中情報共有システムの利用するにあたり、発注者に連絡の上、利用申込すること。
- (3) 本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。
広島県工事中情報共有システム(一般社団法人 広島県土木協会)
<http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyouhoushisutemu2.html>
- (4) 工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。
- (5) 利用にあたっては「東広島市発注工事における広島県工事中情報共有システム利用実施要領」に基づくこと。
- (6) 運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。
この場合においては、次のとおりとする。

- 1) 「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規定(広島県)」および「土木工事監督実施要領(広島県)」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規定(広島県)」とあるのは「東広島市建設工事検査規定」と、「土木工事検査技術基準(広

島県）」とあるのは「土木工事検査技術基準（東広島市）」と読み替えるものとする。

- 2) 「CAD製図基準（国土交通省）」および「CAD製図基準に関する運用ガイドライン（国土交通省）」は適用しない。
- 3) 「4. 検査」は適用しない。
- 4) 検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。
- 5) 受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

7. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- (1) 本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- (2) 工期(工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日、振替休日を除く3日間とする。）、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- (3) 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。
ただし、夜間工事のみの場合は、作業時間帯の最高気温または最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- (4) 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温または環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。
- (5) 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督職員に提出すること。
- (6) 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督職員と協議するものとする。
- (7) 積算方法は次のとおりとする。

1) 補正方法

ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。
なお、現場管理費率の補正は「積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本補正値を合計し、2%を上限とする。

イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2

2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。

- (8) 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることができる。
- (9) 検査職員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

8. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について

東広島市発注工事における主任(監理)技術者及び現場代理人の配置についての取り扱いは、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

9. 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第47条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）全国建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結しているものとする。

10. 週休2日適用工事等

本工事は、週休2日適用工事（発注者指定型）であり、「東広島市週休2日適用工事等実施要領（

最新版)」又は「東広島市週休2日適用工事等実施要領（農林工事）（最新版）」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要のある様式「休日取得計画表」は「検査課HP＞施工関連資料＞週休2日適用工事等の実施について」に掲載している。

11. 建設副産物の取り扱いについて

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

なお、対象となる工事は請負代金額が100万円以上、または建設発生土の搬出が500m³以上の工事を対象とする。

(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

(1) 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

(2) 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知する

ものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) ストックヤード運営事業者登録規定により国に登録されたストックヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章 工事材料

1. 見本・品質証明資料

受注者は、次に示す材料又は監督職員が指示する材料について、見本又は品質を証明する資料を、材料を使用するまでに監督職員に提出するものとする。また、材料の購入は監督職員の確認を受けた後に行うものとする。

区分	材料名	摘要
プレキャスト製品	セメントコンクリート製品一般	J I S製品以外

2. 品質規格証明資料等

受注者は、工事に使用した次に示す材料又は監督職員が指示する材料の品質を証明する試験成績表、性能試験結果、ミルシート等の品質規格証明書を監督職員に提出するものとする。

区分	材料名	摘要
プレキャスト製品	セメントコンクリート製品一般	J I S製品以外

3. 溶融スラグを利用した資材の使用

(1) 溶融スラグを利用した資材の使用

再生加熱アスファルト混合物、プレキャストコンクリート製品、再生路盤材及び埋戻材等については、広島中央環境衛生組合が製造する溶融スラグ（以下「溶融スラグ」という。）を利用した資材を使用するよう努めるものとする。溶融スラグ利用及び使用する資材にあたっては「溶融スラグの有効利用促進等に関する方針」「溶融スラグ有効利用ガイドライン【品質編】、【運用編】」に準拠するものとする。

なお、これにより難しい場合は、監督職員と協議すること。

(2) 品質管理及び確認

1. で示したもののほか、溶融スラグを利用した資材の使用における品質の管理及び確認は、広島版「土木工事共通仕様書(令和6年8月)」及び広島版「施工管理基準(令和6年8月)」によるものとする。ただし、書類により品質が確保できる項目においても、監督職員が必要と認めるものは現場検収を実施できるものとする。

(3) 再生加熱アスファルト混合物への使用

溶融スラグを再生加熱アスファルト混合物に使用する場合、広島版「土木工事共通仕様書(令和6年8月)」の「1-1-2-16 環境対策」に示す登録リサイクル製品の使用は適用しないものとする。

(4) 適合規格

溶融スラグの適合規格については、広島版「土木工事共通仕様書(令和6年8月)」に記載の適合規格（「2-2-3-1 一般事項 1.」）ではなく、「JIS A 5031 一般廃棄物、下水汚泥又はそれらの焼却灰を溶融固化したコンクリート用溶融スラグ骨材」を適用するものとする

第3章 施工条件

1. 安全対策

(1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員 ・交通誘導警備員は見込んでいない。ただし、現場条件の変更等により、交通誘導警備員の配置が必要となった場合には、事前に監督職員と協議を行った上で変更対象とする。

2. 盛土・埋戻土

(1) 流用土(工事内流用)

本工事の施工により発生する土のうち、126m³(地山土量) については当該工事の施工に流用するものと見込んでいる。

3. 建設副産物

(1) 建設発生土(搬出) (建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積))

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。

ただし、災害復旧工事において、市が公募により決定した「災害発生土民間受入先」と受入について土質や搬出スケジュール等の協議が整えば、搬出先を「災害発生土民間受入先」に変更する場合がある。

当該工事で見込んでいる再資源化施設、運搬距離
谷政水路

(名称)	カワモトリサイクルセンター
(所在地)	東広島市志和町内字塚土山10001
(運搬距離)	5.9 km

(2) コンクリート殻(無筋)(搬出)

当該工事により発生するコンクリート殻(無筋)は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 5.9 k m を見込んでいる。

第4章 その他

1. 工事関係書類

- (1) 工事関係書類の作成は、東広島市建設工事関係書類作成要領 -土木工事編-によるものとする。
- (2) 工事関係書類の提出は、「契約関係書類」1部、「施工管理書類」は、工事打合せ簿による場合は2部、その他による場合は1部とする。

2. 疑義の解決等

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員と協議し決定すること。

3. 仮設工

仮設工（任意）については、事前に設置方法を施工計画書にまとめ、監督職員へ提出すること。
なお、仮設方法については、正当な理由がある場合は、請負代金額の変更対象とする。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	備 考
本工事費					
水路工事		式		1	レベル1
土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
掘削		m3		7	レベル4
盛土工		式		1	レベル3
盛土		m3		28	レベル4
作業残土処理工		式		1	レベル3
作業残土処理		m3		73	レベル4
整形仕上げ工		式		1	レベル3
法面整形(盛土部)		m2		9	レベル4
法面保護工		式		1	レベル3
植生シート		m2		9	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し		m3		0.2	レベル4
殻運搬・処理		m3		0.2	レベル4
開渠工		式		1	レベル2

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	備 考
作業土工		式		1	レベル3
床堀		式		1	レベル4
埋戻し		式		1	レベル4
機械小運搬	床掘土・埋戻し土	式		1	レベル4
水路工		式		1	レベル3
2号水路	B700-H800 L=2000	m		39	レベル4
2号水路	B700-H800 L=1000	m		4.5	レベル4
2号落差工	B700×H800 L=1500	箇所		8	レベル4
2号分水工	B700-H800	箇所		1	レベル4
2号管渠工	HP 900 90°基礎	m		18.9	レベル4
1号集水桝		箇所		1	レベル4
2号集水桝		箇所		1	レベル4
3号集水桝		箇所		1	レベル4
分水工	VU管 100	m		4	レベル4
L型水路		m		18.2	レベル4
VU管	65	m		2.3	レベル4
VU管	100	m		0.3	レベル4
VU管	150	m		0.7	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	備 考
角フリューム	KF300	m		1	レベル4
簡易床版	T-2(t=0.1,W=1.0) L=1.3	箇所		4	レベル4
簡易床版	T-2(t=0.1,W=1.0) L=1.9	箇所		1	レベル4
簡易床版	T-2(t=0.1,W=1.0) L=2.8	箇所		1	レベル4
受台	固定側	箇所		6	レベル4
受台	可動側	箇所		5	レベル4
2号補強コンクリート		箇所		8	レベル4
底張工		m3		2.6	レベル4
機械小運搬	二次製品	式		1	レベル4
擁壁工		式		1	レベル2
擁壁工		式		1	レベル3
1号擁壁工		m		24	レベル4
2号擁壁工		m		14	レベル4
ブロック積		式		1	レベル3
ブロック積工		m2		6	レベル4
小口止め工		箇所		1	レベル4
端止め工		箇所		1	レベル4
張コンクリート		m2		10	レベル4

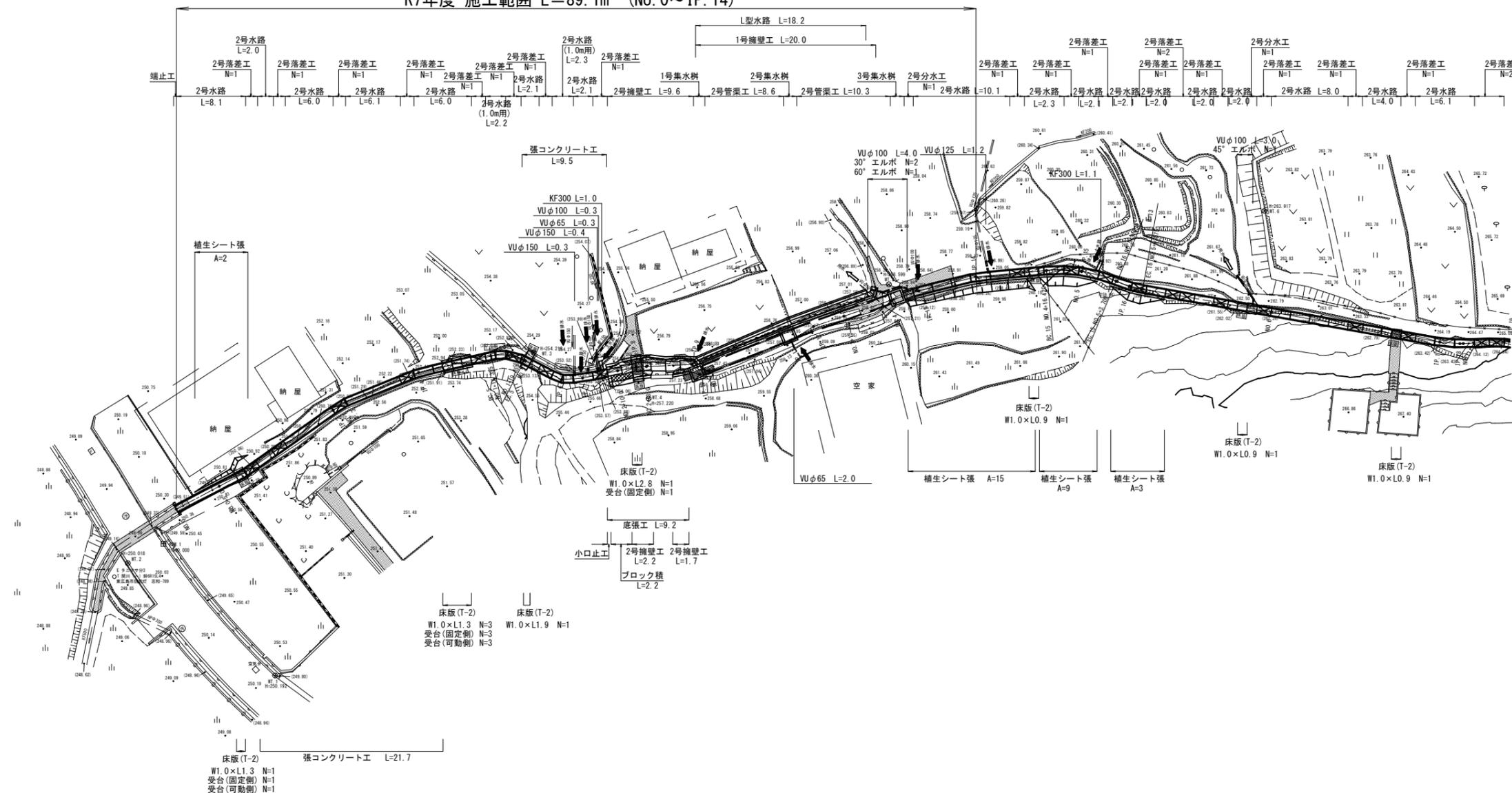
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	備 考
仮設工		式		1	レベル2
仮設工		式		1	レベル3
仮設道路工	盛土	式		1	レベル4
仮設道路工	敷鉄板	式		1	レベル4
水替え工		式		1	レベル4
直接工事費					
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材輸送		式		1	レベル4
共通仮設費率分額					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					



S=1:250

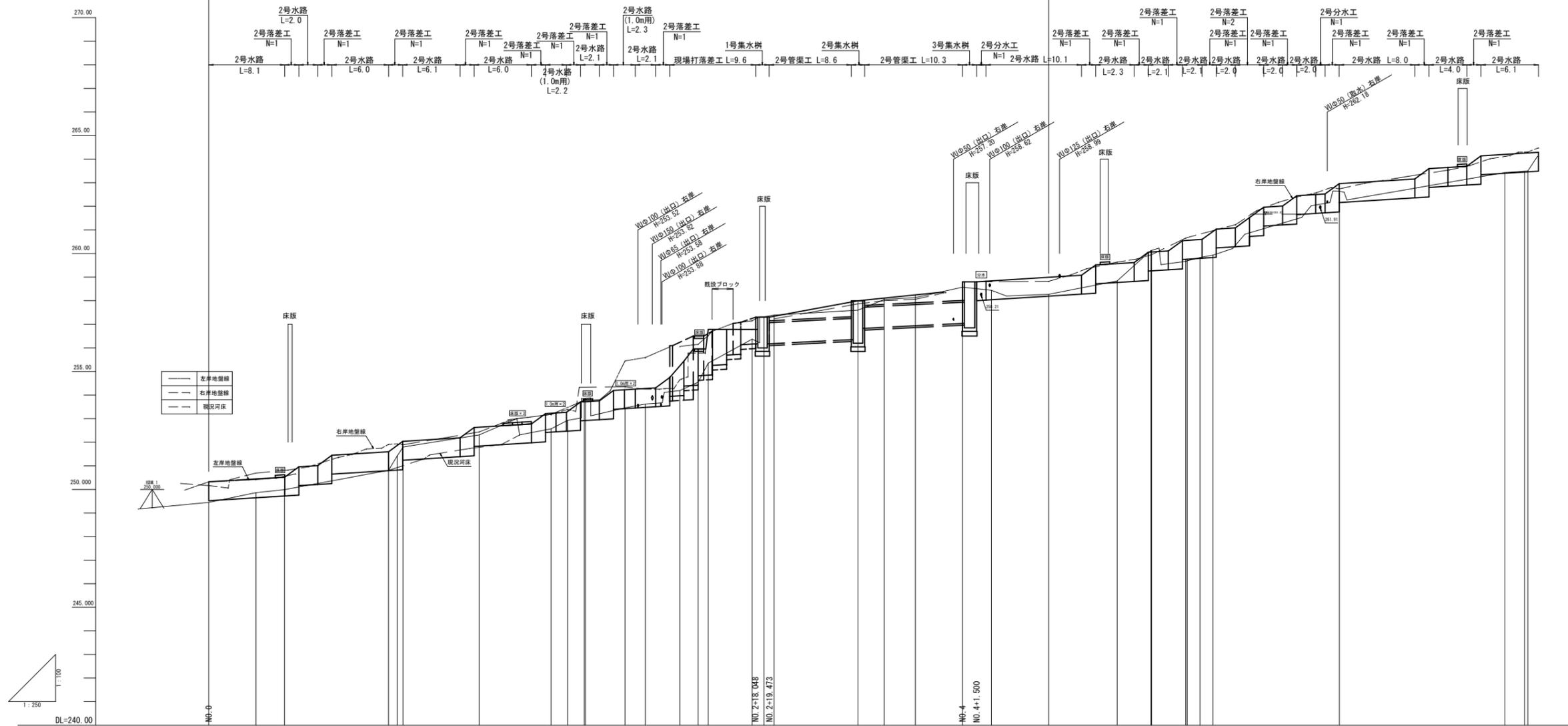
R7年度 施工範囲 L=89.1m (No.0~IP.14)



施工時注意事項
 *用水、排水については、工事施工時に再度確認の事。
 *用水は全てVU管φ100で計上しているが工事施工時に確認の事。

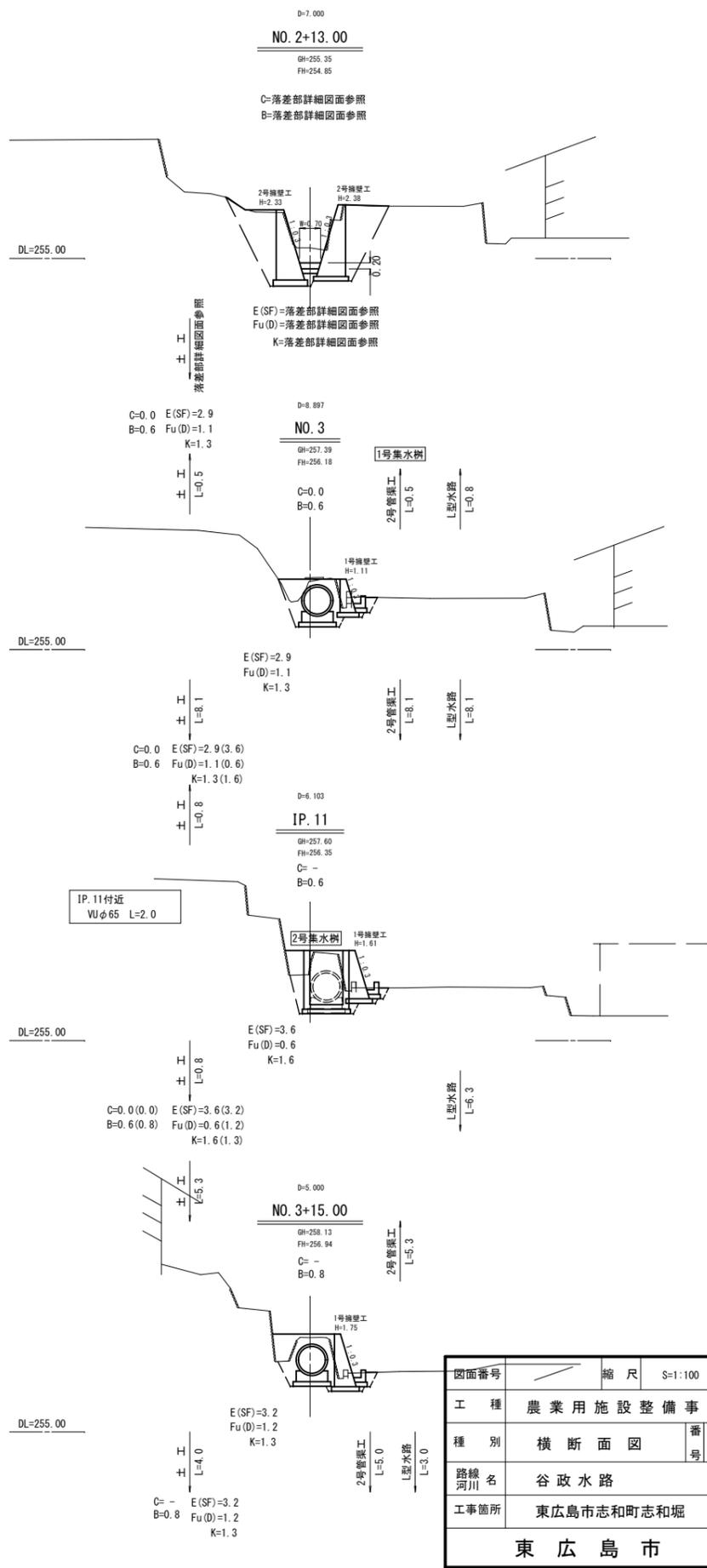
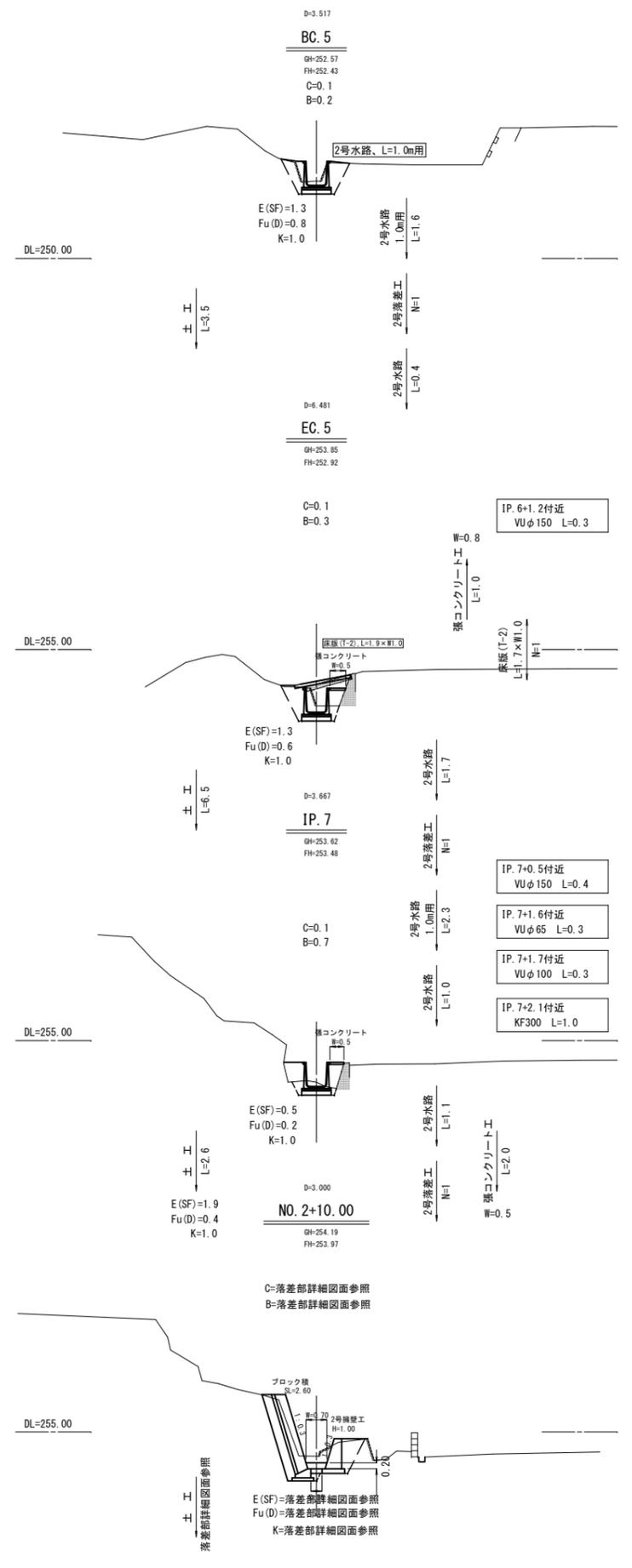
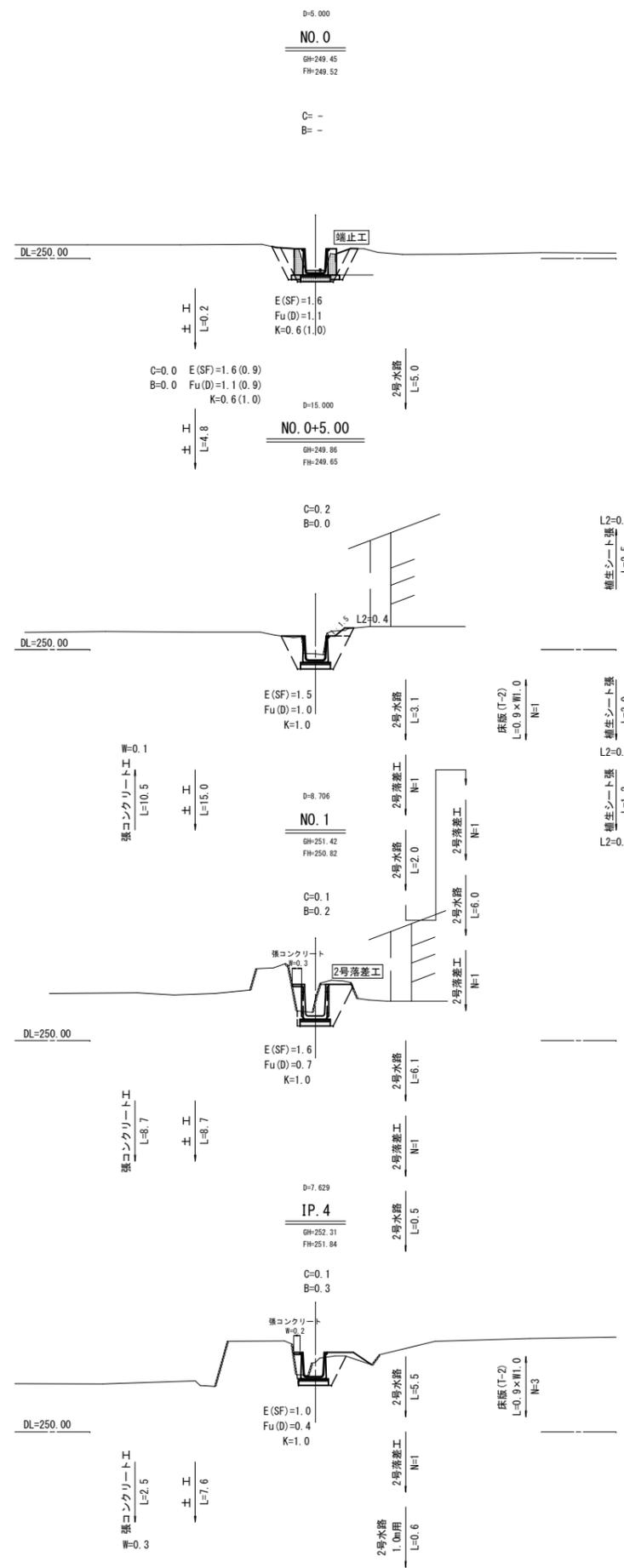
図面番号	縮尺	S=1:250
工種	農業用施設整備事業	
種別	平面図	1/1
路線名	谷政水路	
工事箇所	東広島市志和町志和堀	
東広島市		

R7年度 施工範囲 L=89.1m

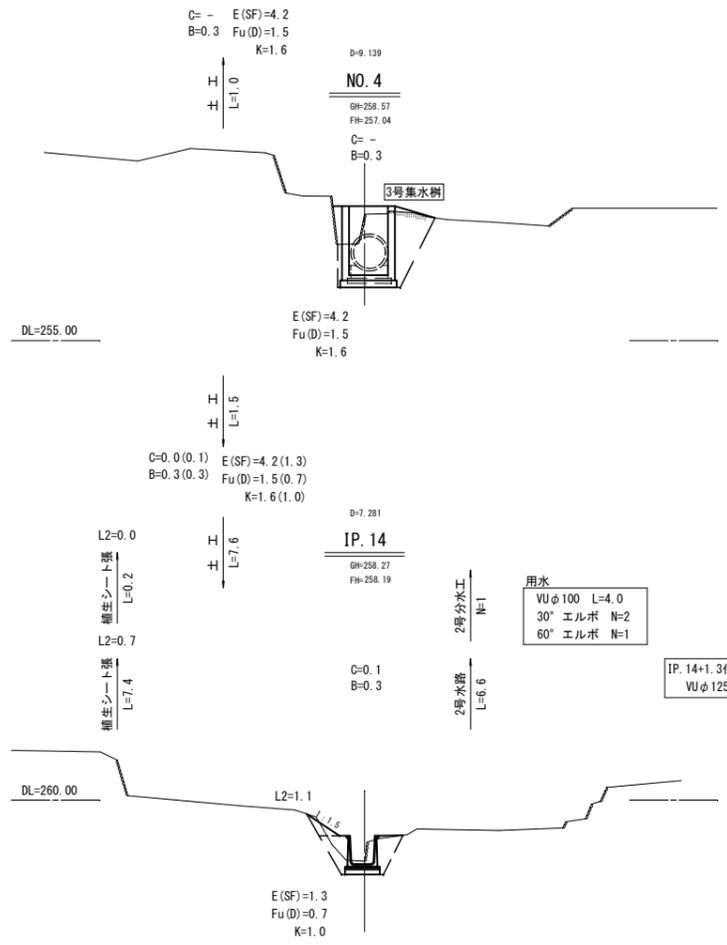


勾配	249.52		$i=2.50\%$ $L=58.048$										256.17 256.17		$i=1.98\%$ $L=20.527$		257.04 258.00		$i=2.50\%$ $L=148.830$																			
切土高		0.22	0.27	0.01	0.96	0.47	0.14	0.46	0.93	0.94	0.04	0.14	0.22	0.12	0.50	0.21	1.15	1.21	1.65	1.18	1.19	1.53	0.40	0.08	0.07	0.87	0.87	0.04	0.10	0.48	0.03	0.04						
盛土高	0.07												0.28													0.09	0.07											
計画高	249.52	249.65	249.72	250.80	250.52	251.24	251.84	252.43	252.47	252.93	253.85	252.92	253.42	253.48	253.97	254.42	254.42	254.85	256.16	256.17	256.18	257.04	258.04	258.19	258.77	259.26	259.26	259.76	259.76	259.83	259.83	262.16	263.40	263.46	263.46			
地盤高	249.45	249.86	249.99	250.81	251.42	251.80	252.31	252.57	252.93	253.85	252.92	253.46	253.62	253.62	254.19	254.42	254.85	255.35	256.37	257.32	257.39	258.57	258.44	258.27	258.84	259.13	259.13	259.67	259.76	259.83	259.83	262.64	263.43	263.46	263.46			
追加距離	0.000	5.000	8.039	19.078	0.922	20.629	28.706	36.335	38.094	38.852	40.000	44.176	46.333	50.000	51.938	54.42	53.000	57.665	58.931	60.000	68.897	71.680	75.000	80.000	83.068	89.139	96.420	100.000	100.000	106.575	120.000	137.566	138.655	140.000				
単距離	0.000	5.000	3.039	11.039	0.922	1.629	8.077	7.629	1.759	0.852	0.148	4.176	2.157	3.667	1.938	1.266	1.062	4.665	1.266	1.069	8.897	2.763	3.320	5.000	3.068	6.071	7.281	0.669	0.669	3.644	13.425	17.566	2.099	0.345				
測点番号	NO.0	NO.0+5.0	IP.1	IP.2 NO.1	IP.3 NO.2	IP.4	IP.5 BC.5	IP.6 SP.5	IP.7 EG.5	IP.8 NO.2	IP.9	IP.10 NO.3	IP.11	IP.12	NO.3+15.0	NO.4	IP.13	IP.14	BC.15	NO.5 SP.5	EG.15 NO.16	EC.16	NO.6	IP.17	IP.18 NO.19													
平面線形率図	<p>IA-1-14-36 IA-2-52-37 IA-10-10-34 IA-9-25-03 IA-40-17-56 R=6,000 L=1,835 Q=3,517 S=0.398</p> <p>IA-32-15-40 IA-6-50-00 IA-9-00-38 IA-54-49-76</p> <p>IA-11-08-27 IA-12-35-27</p> <p>IA-5-00-48 IA-8-26-50</p> <p>IA-16-50-36 R=18,000 L=3,718 Q=7,289 S=0.454</p> <p>IA-12-29-23 R=12,500 L=1,368 Q=2,728 S=0.979</p> <p>IA-5-37-24A-17-01-16</p>																																					

図面番号	縮尺	図示
工種	農業用施設整備事業	
種別	縦断面図	縮尺 1/1
路線名	谷政水路	
工事箇所	東広島市志和町志和堀	
東広島市		

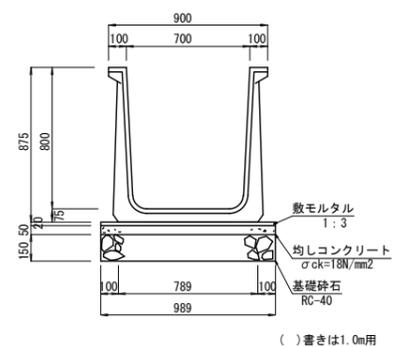


図面番号	縮尺	S=1:100
工種	農業用施設整備事業	
種別	横断面図	番号 1/2
路線名	谷政水路	
工事箇所	東広島市志和町志和堀	
東広島市		



図面番号	縮尺	S=1:100
工種	農業用施設整備事業	
種別	横断面図	幅 2/2
路線名 河川	谷政水路	
工事箇所	東広島市志和町志和堀	
東 広 島 市		

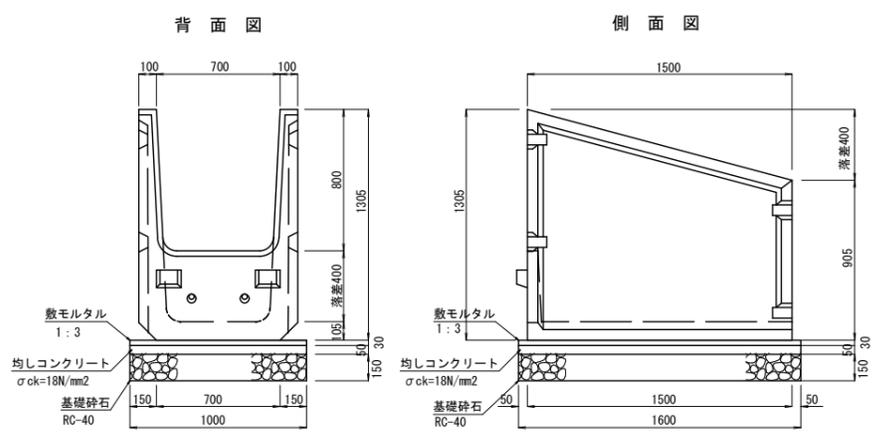
2号水路
S=1:20



()書きは1.0m用

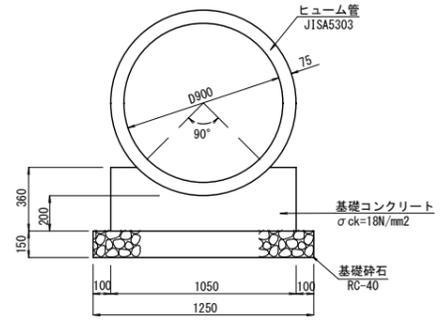
材料表 10m当り			
名称	規格寸法	単位	数量
大型フューム	B700×H800	本	5.0(10.0)
敷モルタル	1:3	m ³	0.198
均しコンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.49
均し型枠		m ²	1.00
基礎砕石	RC-40, t=150	m ²	9.89

2号落差工
S=1:20



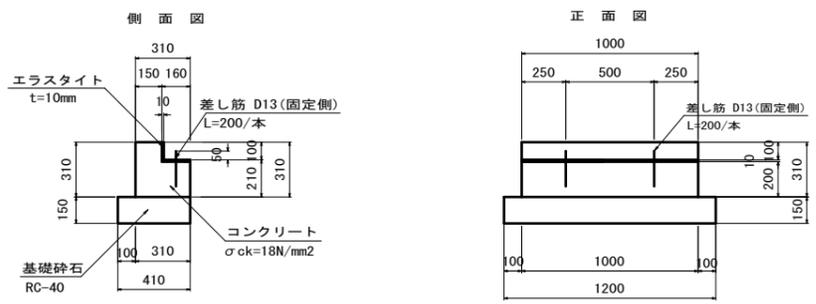
材料表 1ヶ所当り			
名称	規格寸法	単位	数量
落差工	B700×H800、L=1500	本	1.0
敷モルタル	1:3	m ³	0.048
均しコンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.08
均し型枠		m ²	0.16
基礎砕石	RC-40, t=150	m ²	1.60

2号管渠工
S=1:20



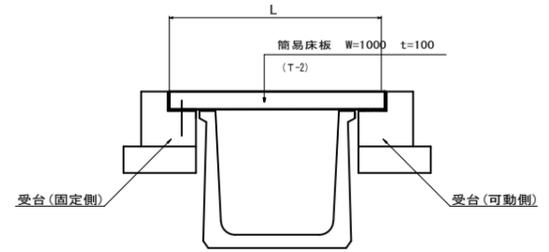
材料表 10m当り			
名称	規格寸法	単位	数量
フューム管	φ900	本	4.1
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	2.947
型枠	小型I	m ²	7.20
基礎砕石	RC-40, t=150	m ²	12.50

受台標準図
S=1:20



材料表 1箇所当り			
名称	規格	単位	数量
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.079
型枠		m ²	0.51
基礎砕石	RC-40	m ²	0.49
差筋(固定側)	D13	kg	0.40
エラストイト	t=10mm	m ²	0.25

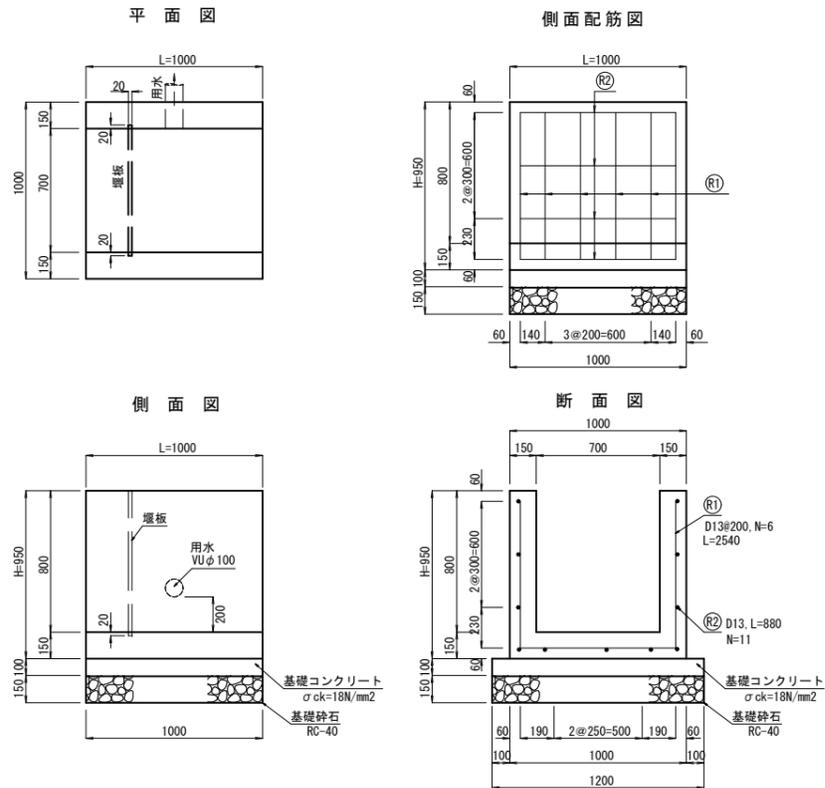
簡易床板工
S=1:20



図面番号	縮尺	図示
工種	農業用施設整備事業	
種別	構造図	縮 1/4
路線名	谷政水路	
工事箇所	東広島市志和町志和堀	
東広島市		

2号分水工

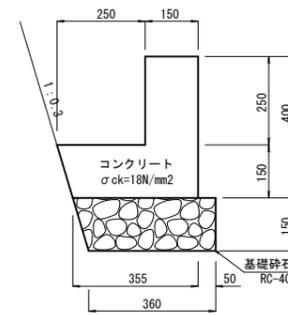
S=1:20



材料表				1ヶ所当り	
名称	規格寸法	単位	数量		
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.39		
型枠	鉄筋	m ²	3.50		
鉄筋	D13, SD345	kg	24.8		
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.12		
基礎型枠		m ²	0.20		
基礎砕石	RC-40, t=150	m ²	1.20		

L型水路

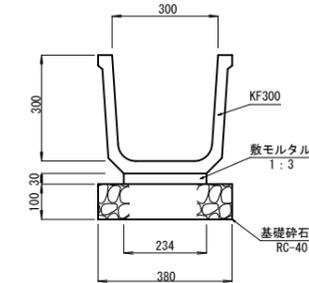
S=1:10



材料表				10m当り	
名称	規格寸法	単位	数量		
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.94		
型枠	小型 I	m ²	8.00		
基礎砕石	RC-40, t=150	m ²	3.83		

KF300

S=1:10

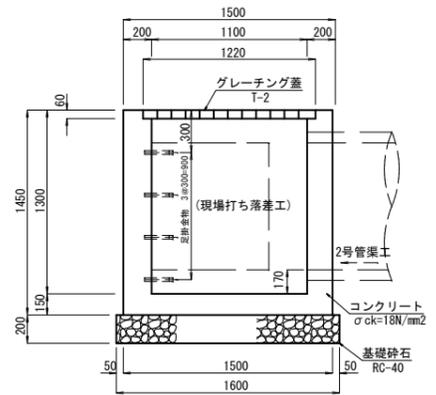
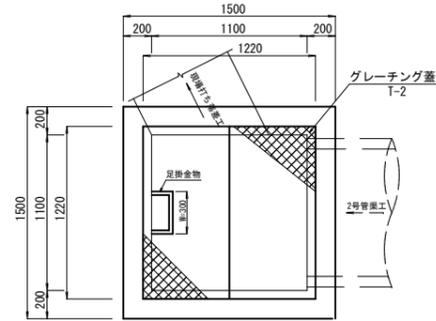


材料表				10m当り	
名称	規格寸法	単位	数量		
角フリューム	KF300	本	5.0		
敷モルタル	1:3	m ³	0.070		
基礎砕石	RC-40, t=100	m ²	3.80		

図面番号	縮尺	図示
工種	農業用施設整備事業	
種別	構造図	編 2/4 吹
路線名	谷政水路	
工事箇所	東広島市志和町志和堀	
東 広 島 市		

1号集水桝

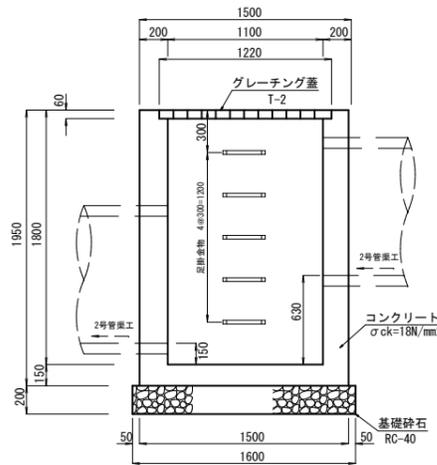
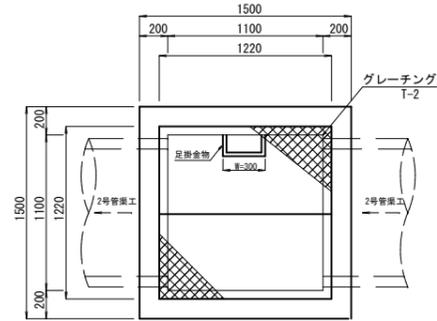
S=1:25



材料表		1ヶ所当り	
名称	規格寸法	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	1.40
型枠	小型II	m ²	13.61
基礎砕石	RC-40, t=200	m ²	2.56
グレーチング蓋	T-2	組	1.0
足掛金物	W=300	本	4.0

2号集水桝

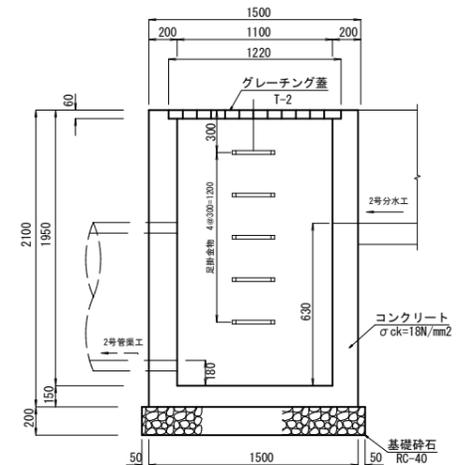
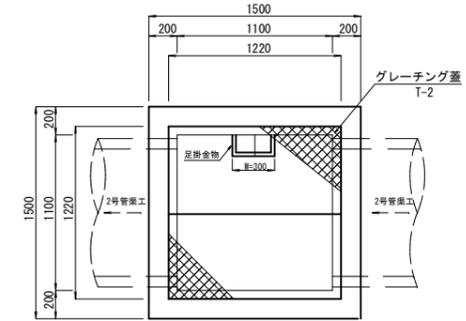
S=1:25



材料表		1ヶ所当り	
名称	規格寸法	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	1.94
型枠	小型II	m ²	18.87
基礎砕石	RC-40, t=200	m ²	2.56
グレーチング蓋	T-2	組	1.0
足掛金物	W=300	本	5.0

3号集水桝

S=1:25

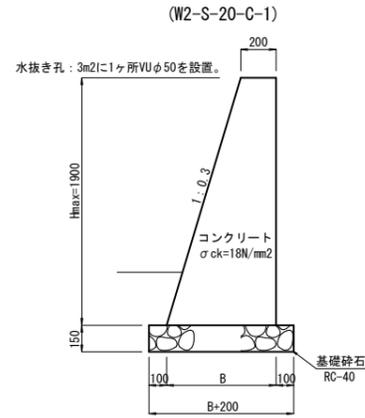


材料表		1ヶ所当り	
名称	規格寸法	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	2.11
型枠	小型II	m ²	20.47
基礎砕石	RC-40, t=200	m ²	2.56
グレーチング蓋	T-2	組	1.0
足掛金物	W=300	本	5.0

図面番号	縮尺	図示
工種	農業用施設整備事業	
種別	構 造 図	縮 3/4 吹
路線名	谷政水路	
工事箇所	東広島市志和町志和堀	
東 広 島 市		

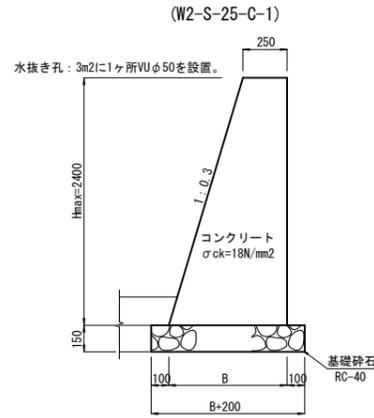
1号擁壁工

S=1:20



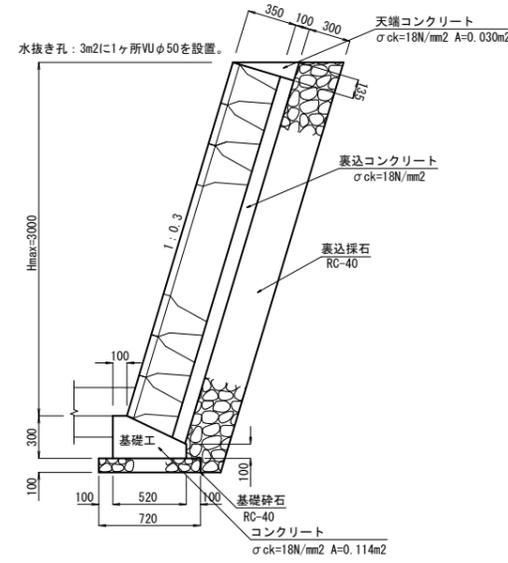
2号擁壁工

S=1:20



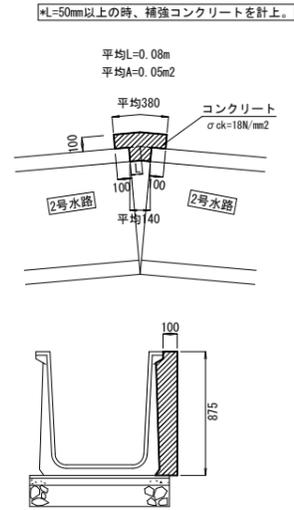
ブロック積

S=1:25



2号補強コンクリート工

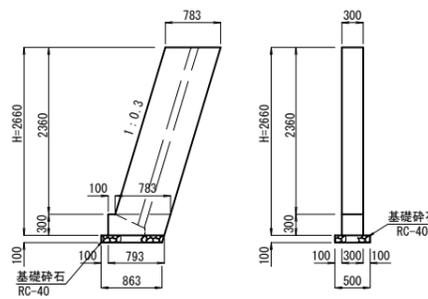
S=1:25



材料表			1ヶ所当り
名称	規格寸法	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm²	m³	0.44
型枠	無筋	m²	0.51

小口止工

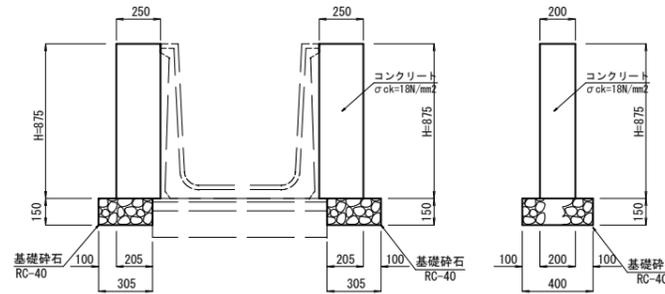
S=1:50



材料表				1ヶ所当り
名称	規格寸法	単位	数量	
コンクリート	σck=18N/mm²	m³	0.63	
型枠	重力	m²	4.97	
基礎砕石	RC-40, t=100	m²	0.26	

端止工

S=1:20



材料表				1ヶ所当り
名称	規格寸法	単位	数量	
コンクリート	σck=18N/mm²	m³	0.09	
型枠	小型I	m²	1.23	
基礎砕石	RC-40, t=100	m²	0.24	

張コンクリート工

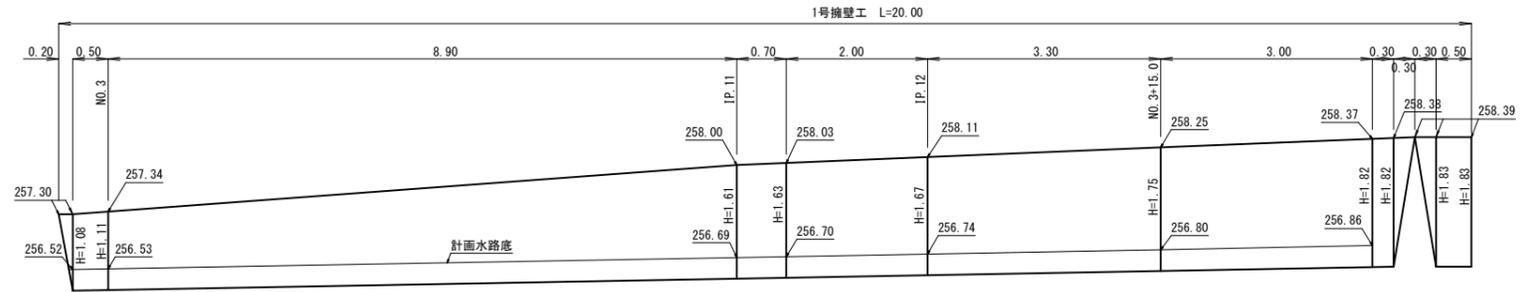
S=1:20



図面番号	縮尺	図示
工種	農業用施設整備事業	
種別	構造物	縮 4/4
路線名	谷政水路	
工事箇所	東広島市志和町志和堀	
東 広 島 市		

1号擁壁工展開図

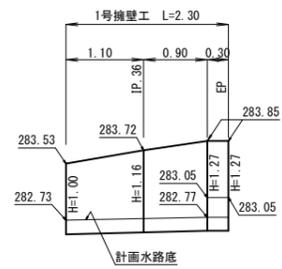
S=1:50



DL=255.00

左岸 1号擁壁工展開図

S=1:50



DL=281.00

右岸 1号擁壁工展開図

S=1:50



図面番号	縮尺	図示
工種	農業用施設整備事業	
種別	擁壁工展開図	縮尺 1/1
路線名 河川	谷政水路	
工事箇所	東広島市志和町志和堀	
東 広 島 市		

参 考 図 書

工事名称 : 令和7年度 農業用施設整備事業
谷政水路改良工事

<注意事項>

1 本工事は、数量公開の対象工事です。

2 この数量書は適正な積算のための参考指標として数量を示すものです。

数量は参考数量であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、契約上の拘束を
するものではありません。

3 その他

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、広島県制定の建設発生土処分再起一
覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一
時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

工事箇所	種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
谷政水路	建設発生土	カワモトリサイクル センター	東広島市志和町内字塚土山 10001	5.9km

当該工事により発生する建設副産物は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に
搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

工事箇所	種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
谷政水路	Co 殻（無筋）	(株)スナダ	東広島市志和町七条柵坂 10488-160	5.9km

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 44 東広島市 00-07.06.01(0) 9 公共(011015～)	
	当世代	前世代
諸経費工種 工事費端数区分 週休補正区分 施工地域・工事場所区分 契約保証費区分 前払支出割合区分 軽油区分 復興補正区分 ICT補正区分	06 水路工事 01 千円未満切捨 07 4週8休以上(現場閉所) 05 中山間地域 01 金銭的保証(0.04%) 00 補正なし 00 一般軽油使用 00 補正なし 00 補正なし	

本工事費

内訳表

本工事費	費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
水路工事		1	式			レベル1
土工		1	式			レベル2
掘削工		1	式			レベル3
掘削		7	m3			レベル4
盛土工	掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	7	m3			00 単第 0 -0001号表
盛土		1	式			レベル3
盛土		28	m3			レベル4
盛土	盛土・埋戻(人力土工) 砂・砂質土	28	m3			00
盛土		28	m3			単第 0 -0002号表

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
作業残土処理工									レベル3	
	1			式						
作業残土処理									レベル4	
	73			m3						
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離6.0km以下(5.0km超)									00	
	73			m3					単第 0 -0003号表	
処分費対象額調整(直接工事費計上分) 「処分費等」の取扱いによる										
受入費 建設発生土 カワモトリサイクルセンター									00	
	73			m3						
整形仕上げ工									レベル3	
	1			式						
法面整形(盛土部)									レベル4	
	9			m2						
法面整形 盛土部 法面締固め有り 現場制約有り 砂及び砂質土,粘性土									00	
	9			m2					単第 0 -0004号表	
法面保護工									レベル3	
	1			式						

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
受入費 コンクリート殻(無筋) (株)スナダ	0.5		t						00	
開渠工	1		式						レベル2	
作業土工	1		式						レベル3	
床堀	190		m3						レベル4	
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	190		m3						00	
埋戻し	85		m3						単第 0 -0008号表 レベル4	
機械併用埋戻し(小規模土工)	85		m3						00	
機械小運搬 床掘土・埋戻し土 No.0 ~ No.1	1		式						単第 0 -0009号表 レベル4	
材料運搬(小型不整地運搬車2.0t積) 砂・砂質土 運搬距離 L=15m	47		m3						00	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
水路工									レベル3	
2号水路 B700-H800 L=2000	1			式					レベル4	
2号水路 700×800 L=2000	39			m					00	
2号水路 700×800 L=2000	39			m					単第 0 -0012号表	
2号水路 B700-H800 L=1000	4.5			m					レベル4	
2号水路 700×800 L=1000	4.5			m					00	
2号水路 700×800 L=1000	4.5			m					単第 0 -0016号表	
2号落差工 B700×H800 L=1500	8			箇所					レベル4	
2号落差工 700×800 L=1500	8			箇所					00	
2号分水工 B700-H800	1			箇所					単第 0 -0018号表	
2号分水工	1			箇所					レベル4	
2号分水工	1			箇所					00	
2号分水工	1			箇所					単第 0 -0020号表	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
2号管渠工 HP 900 90°基礎	18.9		m						レベル4	
2号管渠工 HP 900 90°基礎	18.9		m						00	
1号集水桝	1			箇所					単第 0 -0027号表 レベル4	
1号集水桝工	1			箇所					00	
2号集水桝	1			箇所					単第 0 -0029号表 レベル4	
2号集水桝工	1			箇所					00	
3号集水桝	1			箇所					単第 0 -0031号表 レベル4	
3号集水桝工	1			箇所					00	
分水工 VU管 100	4		m						単第 0 -0032号表 レベル4	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
硬質ポリ塩化ビニル管人力布設 直管(両差し口) V U 薄肉管 100mm	4		m						00	
接着受口30°曲管(ST) 取付管用継手,呼び径100	2			個					00	単第 0 -0033号表
接着受口60°曲管(ST) 取付管用継手,呼び径100	1			個					00	
L型水路	18.2		m							レベル4
L型水路	18.2		m						00	
VU管 65	2.3		m						00	単第 0 -0034号表 レベル4
硬質ポリ塩化ビニル管人力布設 直管(両差し口) V U 薄肉管 65mm	2.3		m						00	
VU管 100	0.3		m						00	単第 0 -0037号表 レベル4
硬質ポリ塩化ビニル管人力布設 直管(両差し口) V U 薄肉管 100mm	0.3		m						00	単第 0 -0033号表

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
VU管 150		0.7		m					レベル4	
硬質ポリ塩化ビニル管人力布設 直管(両差し口)VU 薄肉管 150mm		0.7		m					00	
角フリューム KF300		1		m					単第 0 -0038号表 レベル4	
角フリューム KF300		1		m					00	
簡易床版 T-2(t=0.1,W=1.0) L=1.3		4		箇所					単第 0 -0039号表 レベル4	
簡易床版 T-2(t=0.1,W=1.0) L=1.3		4		枚					00	
プレキャスト集水桝 据付 基礎砕石無し 製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下		4		基					00	
簡易床版 T-2(t=0.1,W=1.0) L=1.9		1		箇所					単第 0 -0041号表 レベル4	
簡易床版 T-2(t=0.1,W=1.0) L=1.9		1		枚					00	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
プレキャスト集水桝 据付 基礎砕石無し 製品質量(kg/基)400kgを超え600kg以下	1			基					00	
簡易床版 T-2(t=0.1,W=1.0) L=2.8	1			箇所					単第 0 -0042号表 レベル4	
簡易床版 T-2(t=0.1,W=1.0) L=2.8	1			枚					00	
プレキャスト集水桝 据付 基礎砕石無し 製品質量(kg/基)600kgを超え800kg以下	1			基					00	
受台 固定側	6			箇所					単第 0 -0043号表 レベル4	
受台 固定側	6			箇所					00	
受台 可動側	5			箇所					単第 0 -0044号表 レベル4	
受台 可動側	5			箇所					00	
2号補強コンクリート	8			箇所					単第 0 -0047号表 レベル4	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
2号補強コンクリート									00	
底張工	8			箇所					単第 0 -0048号表	レベル4
	2.6			m3						
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	2.6			m3					00	
									単第 0 -0021号表	
基礎砕石 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	4			m2					00	
									単第 0 -0026号表	レベル4
機械小運搬 二次製品 No.0～No.1	1			式						
材料運搬（小型不整地運搬車 2.0 t 積） セメント・鋼材等 運搬距離 L=15m	9			t					00	
擁壁工										レベル2
	1			式						
擁壁工										レベル3
	1			式						
1号擁壁工										レベル4
	24			m						

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	13		m3						00	
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	62		m2						00	単第 0 -0049号表
基礎砕石 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	17		m2						00	単第 0 -0022号表
2号擁壁工	14		m						00	単第 0 -0026号表 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	13		m3						00	単第 0 -0049号表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	49		m2						00	単第 0 -0022号表
基礎砕石 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	7		m2						00	単第 0 -0026号表
基礎砕石 砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	6		m2						00	単第 0 -0050号表
ブロック積	1		式						00	単第 0 -0050号表 レベル3

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
ブロック積工									レベル4	
	6			m2						
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB	6			m2					00	単第 0 -0051号表
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	2			m3					00	単第 0 -0052号表
人力荒仕上げ(整形工) 土砂	7			m2					00	単第 0 -0053号表
基礎工	2			m					00	単第 0 -0054号表
天端コンクリート工	2			m					00	単第 0 -0056号表
小口止め工	1			箇所					レベル4	
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.6			m3					00	単第 0 -0035号表
型枠 一般型枠 小型構造物	5			m2					00	単第 0 -0036号表

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
基礎砕石 砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	0.3		m2						00	
端止め工	1		箇所						単第 0 -0058号表 レベル4	
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.09		m3						00	単第 0 -0059号表
型枠 一般型枠 小型構造物	1.2		m2						00	単第 0 -0036号表
基礎砕石 砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	0.2		m2						00	単第 0 -0058号表
張コンクリート	10		m2						00	単第 0 -0058号表 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.7		m3						00	単第 0 -0021号表
仮設工	1		式						00	単第 0 -0021号表 レベル2
仮設工	1		式						00	レベル3

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設道路工 盛土	35	m			レベル4
路体(築堤)盛土・埋戻 施工幅員2.5m以上4.0m未満	79	m3			00 単第 0 -0060号表
補足土 ほぐし土量 カワモトリサイクルセンター	100	m3			00
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離6.0km以下(5.0km超)	79	m3			00 単第 0 -0003号表
整地 敷均し(ルーズ) 標準(10,000m3未満) 障害無し	11	m3			00 単第 0 -0061号表
再生粒度調整碎石 40~0mm	11	m3			00
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	89	m3			00 単第 0 -0062号表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離6.0km以下(5.0km超)	89	m3			00 単第 0 -0003号表
処分費対象額調整(直接工事費計上分) 「処分費等」の取扱いによる					

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事原価						
一般管理費率分						
契約保証費						
一般管理費計						
** 工事価格計 **						
** 消費税相当額計 **						
** 請負工事費計 **						

施工単価表

掘削

SPK24040001

単第 0 -0001号表

土砂 上記以外(小規模)

標準以外

1

m3 当り

機械構成比: 20.80% 労務構成比:

71.28%

材料構成比: 7.92%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,592.5000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=8 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第 0 -0003号表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離6.0km以下(5.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 24.45% 労務構成比:

63.42% 材料構成比: 12.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,943.1000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	24.45%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	63.42%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	12.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=28 距離6.0km以下(5.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

法面整形

SPK24040025

単第 0 -0004号表

盛土部 法面締固め有り 現場制約有り

砂及び砂質土,粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 0.35% 労務構成比: 99.17%

材料構成比: 0.48%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,484.9000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.35%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	69.23%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	15.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	14.38%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.48%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=1 現場制約有り E=1 -(全ての費用)			B=1 法面締固め有り D=1 砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

殻運搬

SPK24040151

単第 0 -0007号表

吹付法面とりこわし(モルタル)

DID区間無し 運搬距離6.0km以下(4.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 21.53% 労務構成比:

64.89%

材料構成比: 13.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,760.8000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ダンプトラック 積載質量4t	21.53%		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4t積級		KTPC00055 KTPT00055
運転手(一般)	64.89%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=4 吹付法面とりこわし(モルタル) C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=27 運搬距離6.0km以下(4.5km超)		

施工単価表

床掘り

SPK24040015

単第 0 -0008号表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 19.87% 労務構成比: 72.99% 材料構成比: 7.14% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 2,170.7000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

機械投入(バックホウ)

SPK24040007

単第 0 -0010号表

土砂

小規模(標準)

1

m3 当り

機械構成比: 27.26% 労務構成比:

61.70%

材料構成比: 11.04%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,068.6000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	27.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	61.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=4 小規模(標準)		

施工単価表

均しコンクリート

SPK24040153

単第 0 -0014号表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 29.40%

材料構成比: 70.60%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

28,051.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	13.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

均し型枠

SPK24040155

単第 0 -0015号表

一般型枠

均しコンクリート

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,714.1000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	58.35%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	20.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.13%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=5 均しコンクリート		

施工単価表

頁0 -0037

コンクリート分水槽据付

SPKN2404068

単第 0 -0019号表

据付 基礎砕石有り

製品質量600kgを超え800kg以下

1

基 当り

機械構成比: 9.59% 労務構成比:

88.39% 材料構成比: 2.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,848.3000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.74%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	28.21%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	27.01%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.06%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	3.01%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.63%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

コンクリート

SPK24040153

単第 0 -0021号表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 29.40%

材料構成比: 70.60%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

28,051.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	13.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

型枠

SPK24040155

単第 0 -0022号表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

9,352.2000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.19%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.57%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

基礎コンクリート

SPK24040153

単第 0 -0024号表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 29.40%

材料構成比: 70.60%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

28,051.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	13.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

基礎型枠 一般型枠 機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% SPK24040155 鉄筋・無筋構造物 単第 0 -0025号表 1 m2 当り 標準単価: 9,352.2000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.19%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.57%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

基礎砕石

SPK24040034

単第 0 -0026号表

砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.27% 労務構成比:

73.08%

材料構成比: 21.65%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,278.1000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.24%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	35.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.83%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	16.89%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

遠心力鉄筋コンクリート管(B形管)

SPKN2404079

単第 0 -0028号表

据付 管径900mm

外圧管1種

1

m 当り

機械構成比: 1.51% 労務構成比:

18.33%

材料構成比: 80.16%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

46,624.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.28%		バックホウ(クローラ型)(後方超小旋回型) クレーン機能付 山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t		KTPC00067 KTPT00067
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	7.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	3.56%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	3.09%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
遠心力鉄筋コンクリート管(JISA5372) 外圧管,B形1種,呼び径900,長さ2,430 参考質量1520kg	79.20%		ヒューム管 外圧管 B形1種 径900mm×長さ2,430mm		TTPC00117 TTPT00117
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.82%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

硬質ポリ塩化ビニル管人力布設
直管（両差し口）VU 薄肉管

1 0 0 mm

単第 0 -0033号表

10 m 当り

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
硬質塩化ビニル管 薄肉管VU径100長4.0m	2.44	本			
土木一般世話役	0.08	人			
特殊作業員	0.12	人			
普通作業員	0.17	人			
諸雑費	2.00	%			
合計	10	m			
単位当り	1	m			
A=3 VU 薄肉管 C=1 直管（両差し口）			B=10 1 0 0 mm D=1 -		

施工単価表

コンクリート

SPK24040153

単第 0 -0035号表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

42.01%

材料構成比:

57.99%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

33,825.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	57.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

型枠

SPK24040155

単第 0 -0036号表

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,483.4000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	43.77%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	31.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.92%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

硬質ポリ塩化ビニル管人力布設
直管（両差し口）VU 薄肉管

6 5 mm

単第 0 -0037号表

10

m 当り

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
硬質塩化ビニル管 薄肉管VU径65長4.0m	2.44	本			
土木一般世話役	0.08	人			
特殊作業員	0.12	人			
普通作業員	0.17	人			
諸雑費	2.00	%			
合計	10	m			
単位当り	1	m			
A=3 VU 薄肉管 C=1 直管（両差し口）			B=8 6 5 mm D=1 -		

施工単価表

硬質ポリ塩化ビニル管人力布設
直管（両差し口）VU 薄肉管

1 5 0 mm

単第 0 -0038号表

10 m 当り

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
硬質塩化ビニル管 薄肉管VU径150長4.0m	2.44	本			
土木一般世話役	0.09	人			
特殊作業員	0.13	人			
普通作業員	0.19	人			
諸雑費	2.00	%			
合計	10	m			
単位当り	1	m			
A=3 VU 薄肉管 C=1 直管（両差し口）			B=12 1 5 0 mm D=1 -		

施工単価表

プレキャスト集水桝

SPK24040095

単第 0 -0041号表

据付 基礎砕石無し

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 12.80%

労務構成比:

84.50%

材料構成比:

2.70%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

5,039.8000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.08%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	44.01%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	18.96%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.46%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	5.29%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.55%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

プレキャスト集水桝

SPK24040095

単第 0 -0042号表

据付 基礎砕石無し

製品質量(kg/基)400kgを超え600kg以下

1

基 当り

機械構成比: 10.56%

労務構成比:

87.22%

材料構成比:

2.22%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

6,106.2000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.97%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	36.34%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	27.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	14.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	4.37%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0066

プレキャスト集水桝

SPK24040095

単第 0 -0043号表

据付 基礎砕石無し

製品質量(kg/基)600kgを超え800kg以下

1

基 当り

機械構成比: 9.59%

労務構成比:

88.39%

材料構成比:

2.02%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

7,563.9000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.05%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	33.00%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	31.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	15.28%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	3.52%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

目地板

SPK24040122

単第 0 -0046号表

1工事当り使用量30m2未満

瀝青繊維質目地板 t=10mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

63.93% 材料構成比: 36.07%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,855.3000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	47.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
目地板 瀝青繊維質板 厚10mm	36.07%		瀝青繊維質目地板 厚さ10mm		TTPC00199 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1 1工事当り使用量30m2未満			B=1 瀝青繊維質目地板 t=10mm		

施工単価表

頁0 -0073

コンクリート

SPK24040153

単第 0 -0049号表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.79%

労務構成比:

35.68%

材料構成比:

60.53%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

33,754.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.58%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.10%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.70%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

基礎碎石

SPK24040034

単第 0 -0050号表

碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.99% 労務構成比: 69.17%

材料構成比: 25.84%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,350.1000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	4.96%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	33.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.23%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.28%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	21.33%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.48%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリートブロック積工(練積)
滑面ブロック

18-8-40BB

単第 0 -0051号表

1 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】	1.000	m2			
時間的制約なし					
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350,参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.112	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.112	m3			
諸雑費	1	式			
単位当り	1	m2			
A=1 昼間施工 C=1 18-8-40BB F=1 18-8-40BB			B=1 - E=2 小型車割増有 H=0.1 裏込コンクリートの厚さ(m) K=8.5 ブロックm2当り使用量(個/m2)		
I=1 滑面ブロック L=1 時間的制約なし					

施工単価表

胴込・裏込材(碎石)

SPK24040045

単第 0 -0052号表

間知・平・連節・緑化ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 9.68% 労務構成比:

66.52%

材料構成比: 23.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

6,906.5000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	9.68%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	34.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	19.63%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.17%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 間知・平・連節・緑化ブロック			B=1 RC-40		

施工単価表

頁0 -0082

現場打基礎コンクリート

SPK24040049

単第 0 -0055号表

18-8-40BB

基礎砕石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.24%

労務構成比:

68.05%

材料構成比:

29.71%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

76,045.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	1.58%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.66%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	18.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	17.71%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
特殊作業員	10.31%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	25.18%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0085

現場打天端コンクリート

SPK24040052

単第 0 -0057号表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 2.63%

労務構成比:

64.40%

材料構成比: 32.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

60,947.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	2.63%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	21.70%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.37%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.81%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	31.42%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.55%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

基礎碎石

SPK24040034

単第 0 -0058号表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.58% 労務構成比:

77.45%

材料構成比: 16.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,206.1000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.55%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.81%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	11.93%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート

SPK24040153

単第 0 -0059号表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.69%

労務構成比:

37.88%

材料構成比: 58.43%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

34,650.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.49%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	11.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.01%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.47%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	56.64%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

路体(築堤)盛土・埋戻
 施工幅員2.5m以上4.0m未満

SPKN2404004

単第 0 -0060号表

1

m3 当り

機械構成比: 15.86% 労務構成比: 75.54%

材料構成比: 8.60%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

827.0300

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.30%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	7.56%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	66.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.60%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

整地
敷均し(ルーズ)

SPK24040003

単第 0 -0061号表

標準(10,000m3未満) 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 22.78% 労務構成比:

50.89% 材料構成比: 26.33%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

126.8600

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	22.78%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	50.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	26.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 敷均し(ルーズ) C=1 障害無し			B=1 標準(10,000m3未満)		

施工単価表

掘削

SPK24040001

単第 0 -0062号表

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 27.26% 労務構成比:

61.70%

材料構成比: 11.04%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,212.3000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	27.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	61.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	備 考
本工事費					
水路工事		式		1	レベル1
土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
掘削		m3		7	レベル4
盛土工		式		1	レベル3
盛土		m3		28	レベル4
作業残土処理工		式		1	レベル3
作業残土処理		m3		73	レベル4
整形仕上げ工		式		1	レベル3
法面整形(盛土部)		m2		9	レベル4
法面保護工		式		1	レベル3
植生シート		m2		9	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し		m3		0.2	レベル4
殻運搬・処理		m3		0.2	レベル4
開渠工		式		1	レベル2

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	備 考
作業土工		式		1	レベル3
床堀		式		1	レベル4
埋戻し		式		1	レベル4
機械小運搬	床掘土・埋戻し土	式		1	レベル4
水路工		式		1	レベル3
2号水路	B700-H800 L=2000	m		39	レベル4
2号水路	B700-H800 L=1000	m		4.5	レベル4
2号落差工	B700×H800 L=1500	箇所		8	レベル4
2号分水工	B700-H800	箇所		1	レベル4
2号管渠工	HP 900 90°基礎	m		18.9	レベル4
1号集水桝		箇所		1	レベル4
2号集水桝		箇所		1	レベル4
3号集水桝		箇所		1	レベル4
分水工	VU管 100	m		4	レベル4
L型水路		m		18.2	レベル4
VU管	65	m		2.3	レベル4
VU管	100	m		0.3	レベル4
VU管	150	m		0.7	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	備 考
角フリューム	KF300	m		1	レベル4
簡易床版	T-2(t=0.1,W=1.0) L=1.3	箇所		4	レベル4
簡易床版	T-2(t=0.1,W=1.0) L=1.9	箇所		1	レベル4
簡易床版	T-2(t=0.1,W=1.0) L=2.8	箇所		1	レベル4
受台	固定側	箇所		6	レベル4
受台	可動側	箇所		5	レベル4
2号補強コンクリート		箇所		8	レベル4
底張工		m3		2.6	レベル4
機械小運搬	二次製品	式		1	レベル4
擁壁工		式		1	レベル2
擁壁工		式		1	レベル3
1号擁壁工		m		24	レベル4
2号擁壁工		m		14	レベル4
ブロック積		式		1	レベル3
ブロック積工		m2		6	レベル4
小口止め工		箇所		1	レベル4
端止め工		箇所		1	レベル4
張コンクリート		m2		10	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	備 考
仮設工		式		1	レベル2
仮設工		式		1	レベル3
仮設道路工	盛土	式		1	レベル4
仮設道路工	敷鉄板	式		1	レベル4
水替え工		式		1	レベル4
直接工事費					
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材輸送		式		1	レベル4
共通仮設費率分額					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					

登録単価一覧表

コード	名称・規格1・規格2	単 位	単 価 (00.04.08) (12.16)	単 価 (01.05.09) (13.17)	単 価 (02.06.10) (14.18)	単 価 (03.07.11) (15.19)	特殊集計 集計区分
F000000002	受入費 建設発生土 カワモトリサイクルセンター	m3					
F000000004	受入費 コンクリート殻(無筋) (株)スナダ	t					
F000002600	大型フリューム B700×H800 L=2000	本					
F000002900	大型フリューム B700×H800 L=1000	本					
F000002800	落差工 B700×H800 L=1500	本					
F000000100	グレーチング T-2 1100×1100 (2枚組)受枠込	組					
F000000700	簡易床版 T-2(t=0.1,W=1.0) L=1.3	枚					

谷政水路
数量計算書

No.0～IP4

設計数量総括内訳書

谷政水路

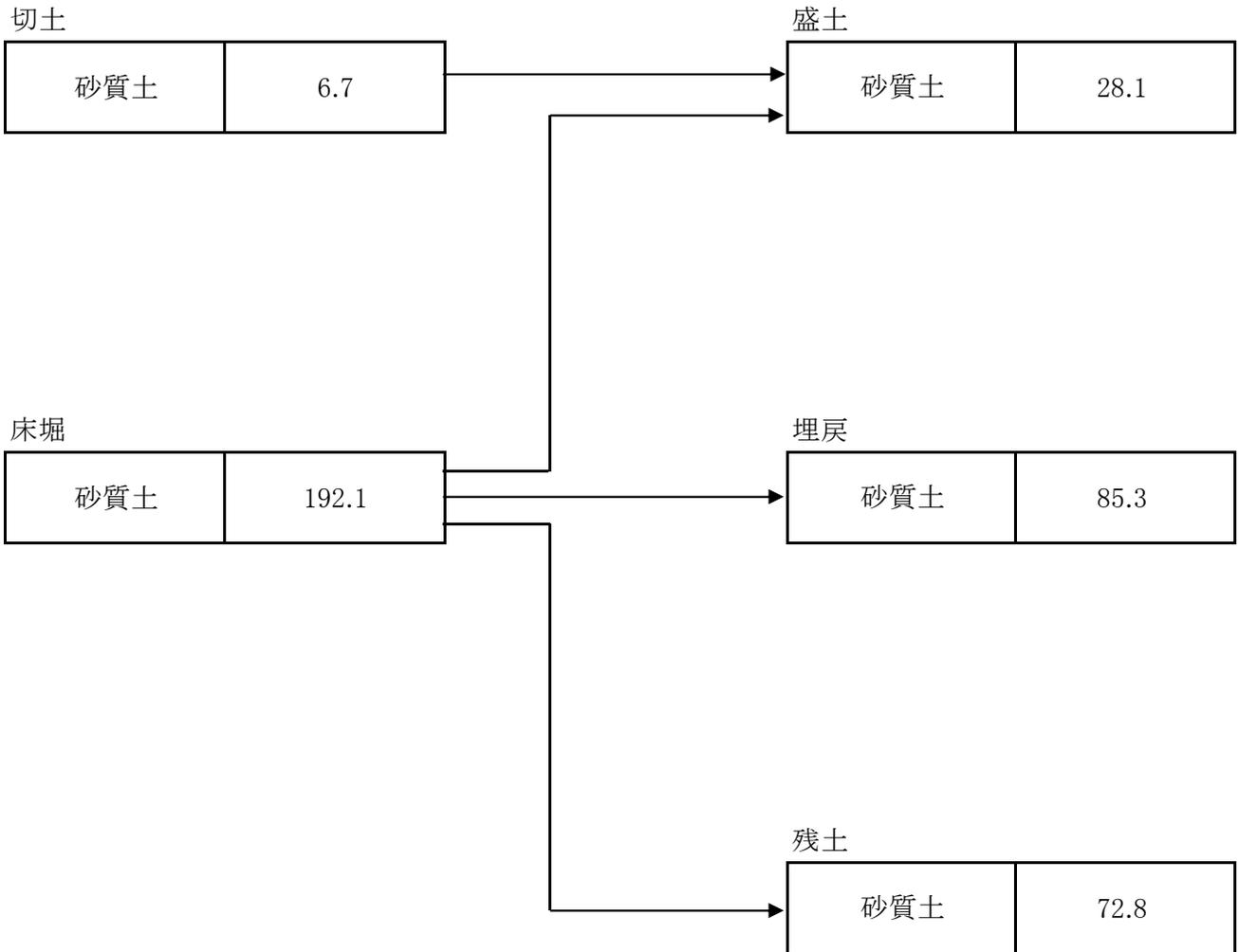
No.1

工種	種別	細別	規格	単位	数量	計上数量	備考
土工							
	掘削	砂質土		m ³	6.7	7	
	盛土	〃	〃	〃	28.1	28	
	盛土法面整形工	〃	機械	〃	9	9	
	残土	〃		〃	72.8	73	
	基面整正	砂質土	人力	m ²	123.6	120	土工数量総括表
	処分工	コンクリートガラ		t	0.5	0.5	V=0.2m ³
法面保護工							
	植生シート張			〃	9	9	
作業土工							
	床堀	〃	小規模	m ³	192.1	190	土工数量総括表
	埋戻	〃	Fu(D)	〃	85.3	85	〃
	機械小運搬	砂・砂質土		〃	47	47	床掘土・埋戻し土
水路工							
	2号水路	B700-H800	L=2.0m	m	39	39.0	
	〃	〃	L=1.0m	〃	4.5	4.5	
	2号落差工	B700-H800	L=1.5m	ヶ所	8	8	
	2号分水工	B700-H800	L=1.0m	ヶ所	1	1	
	2号管渠工	HP φ 900	90° 基礎	m	18.9	18.9	
	1号集水榦			ヶ所	1	1	
	2号集水榦			〃	1	1	
	3号集水榦			〃	1	1	
	分水工	VU管	φ 100	m	4.0	4.0	
		φ 100用継手	30° エルボ	個	2	2	
		〃	60° エルボ	〃	1	1	
	L型水路			m	18.2	18.2	
	VU管	φ 65		m	2.3	2.3	
		φ 100		〃	0.3	0.3	
		φ 150		〃	0.7	0.7	
	角フリューム	KF300		m	1.0	1.0	
	簡易床版	T-2(t=0.1,W=1.0)	L=1.3	枚	4	4	
		〃	L=1.9	〃	1	1	
		〃	L=2.8	〃	1	1	
	受台	固定側		ヶ所	6	6	
		可動側		ヶ所	5	5	
	2号補強コンクリート	2号水路用		ヶ所	8	8	
	底張工	コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³	2.6	2.6	
		基礎碎石	RC-40,t=15cm	m ²	4.2	4	
	機械小運搬	セメント・鋼材等		t	8.6	9	二次製品

士

工

土量配分表



土工数量総括表

	切土	盛土	床堀	埋戻		基面整正		盛土法面 整形工	摘 要
	C	B	E(SF)	Fu(C)	Fu(D)	K			
土工	6.7	28.1	192.1		85.3			9.0	
2号水路						39.0			
2号落差工						12.8			
2号分水工						1.2			
2号管渠工						23.6			
1号集水柵						2.6			
2号集水柵						2.6			
3号集水柵						2.6			
KF300						0.4			
L型水路						7.3			
1号擁壁工						16.6			
2号擁壁工						13.2			
ブロック積						1.6			
合計	6.7	28.1	192.1		85.3	123.6		9.0	

土工 (切土・盛土)

計算書

測点	距離	切土(C)			盛土(B)			平均	積
		断面積	平均	立積	断面積	平均	立積		
No.0									
	0.2	0.0							
No.0+5.0	4.8	0.2	0.10	0.5	0.0				
No.1	15.0	0.1	0.15	2.3	0.2	0.10	1.5		
IP.4	8.7	0.1	0.10	0.9	0.3	0.25	2.2		
BC.5	7.6	0.1	0.10	0.8	0.2	0.25	1.9		
EC.5	3.5	0.1	0.10	0.4	0.3	0.25	0.9		
IP.7	6.5	0.1	0.10	0.7	0.7	0.50	3.3		
No.2+8.927	2.6	0.0	0.05	0.1	0.1	0.40	1.0		
No.2+10.0	1.1				0.0	0.05	0.1		
No.2+10.427	0.4								
	1.0								
					0.2				
IP.8	0.5				0.2	0.20	0.1		
No.2+13.0	1.1				0.1	0.15	0.2		
No.2+13.466	0.5				0.1	0.10	0.1		
No.2+14.966	1.5	0.0			0.0	0.05	0.1		
No.2+16.466	1.5	0.1	0.05	0.1					
	1.4	0.1	0.10	0.1					
					0.6				
No.3	0.5				0.6	0.60	0.3		
	8.1				0.6	0.60	4.9		
IP.11	0.8				0.6	0.60	0.5		
	0.8				0.6	0.60	0.5		
					0.8				
No.3+15.0	5.3				0.8	0.80	4.2		
	4.0				0.8	0.80	3.2		
					0.3				
No.4	1.0				0.3	0.30	0.3		
	1.5				0.3	0.30	0.5		
		0.1			0.3				
IP.14	7.6	0.1	0.10	0.8	0.3	0.30	2.3		
BC.15	7.3								
No.5	3.6								
EC.15	3.7								
EC.16	2.9								
No.6	13.4								
No.7	20.0								
小計	138.4			6.7			28.1		
合計	138.4			6.7			28.1		

土工 (床堀・埋戻)

計算書

測点	距離	床堀(E(SF))			埋戻(Fu(D))					
		断面積	平均	立積	断面積	平均	立積			
No.0		1.6			1.1					
	0.2	1.6	1.60	0.3	1.1	1.10	0.2			
		0.9			0.9					
No.0+5.0	4.8	1.5	1.20	5.8	1.0	0.95	4.6			
No.1	15.0	1.6	1.55	23.3	0.7	0.85	12.8			
IP.4	8.7	1.0	1.30	11.3	0.4	0.55	4.8			
BC.5	7.6	1.3	1.15	8.7	0.8	0.60	4.6			
EC.5	3.5	1.3	1.30	4.6	0.6	0.70	2.5			
IP.7	6.5	0.5	0.90	5.9	0.2	0.40	2.6			
No.2+8.927	2.6	1.9	1.20	3.1	0.4	0.30	0.8			
		2.5			0.2					
No.2+10.0	1.1	3.2	2.85	3.1	0.6	0.40	0.4			
No.2+10.427	0.4	4.5	3.85	1.5	1.0	0.80	0.3			
	1.0	4.5	4.50	4.5	1.0	1.00	1.0			
		6.5			3.1					
IP.8	0.5	6.5	6.50	3.3	3.1	3.10	1.6			
No.2+13.0	1.1	8.1	7.30	8.0	4.3	3.70	4.1			
No.2+13.466	0.5	8.6	8.35	4.2	4.7	4.50	2.3			
No.2+14.966	1.5	4.2	6.40	9.6	2.1	3.40	5.1			
No.2+16.466	1.5	5.0	4.60	6.9	2.4	2.25	3.4			
	1.4	5.0	5.00	7.0	2.4	2.40	3.4			
		2.9			1.1					
No.3	0.5	2.9	2.90	1.5	1.1	1.10	0.6			
	8.1	2.9	2.90	23.5	1.1	1.10	8.9			
		3.6			0.6					
IP.11	0.8	3.6	3.60	2.9	0.6	0.60	0.5			
	0.8	3.6	3.60	2.9	0.6	0.60	0.5			
		3.2			1.2					
No.3+15.0	5.3	3.2	3.20	17.0	1.2	1.20	6.4			
	4.0	3.2	3.20	12.8	1.2	1.20	4.8			
		4.2			1.5					
No.4	1.0	4.2	4.20	4.2	1.5	1.50	1.5			
	1.5	4.2	4.20	6.3	1.5	1.50	2.3			
		1.3			0.7					
IP.14	7.6	1.3	1.30	9.9	0.7	0.70	5.3			
BC.15										
No.5										
EC.15										
小計	87.5			192.1			85.3			
合計	87.5			192.1			85.3			

土工（盛土法面整形工） 計算書

測点	距離	盛土法面整形工(L2)			平均	積	平均	積
		法長	平均	面積				
		0.0						
No.0+5.0	2.5	0.4	0.20	0.5				
	3.0	0.5	0.45	1.4				
	1.2	0.0	0.25	0.3				
小計	6.7			2.2				
		0.0						
	0.2	0.7	0.35	0.1				
IP.14	7.4	1.1	0.90	6.7				
小計	7.6			6.8				
合計	14.3			9.0				

工 護 保 面 法

植生シート張

計算書

測点	距離	植生シート張(L2)			平均	積	平均	積
		法長	平均	面積				
		0.0						
No.0+5.0	2.5	0.4	0.20	0.5				
	3.0	0.5	0.45	1.4				
	1.2	0.0	0.25	0.3				
小計	6.7			2.2				
		0.0						
	0.2	0.7	0.35	0.1				
IP.14	7.4	1.1	0.90	6.7				
小計	7.6			6.8				
合計	14.3			9.0				

水 路 工

水路工 - 1 延長調書

種 別	2号水路				2号落差工			2号分水工
	B700-H800				B700-H800			B700-H800用
	L=2.0	L=1.0			L=1.5			L=1.0
測 点								
No.0								
No.0+5.0	5.0							
No.1	(3.1+2.0+6.0) 11.1				(1.0+1.0+1.0) 3.0			
IP.4	(6.1+0.5) 6.6				1.0			
BC.5	5.5	0.6			1.0			
EC.5	0.4	1.6			1.0			
IP.7	(1.7+1.0) 2.7	2.3			1.0			
No.2+10.0	1.1				1.0			
No.2+13.0								
No.3								
IP.11								
No.3+15.0								
No.4								
IP.14	6.6							1.0
BC.15								
No.5								
EC.15								
EC.16								
No.6								
No.7								
IP.20								
No.8								
BC.22								
EC.22								
EC.23								
合計	39.0 m	4.5 m			8.0 本			1.0ヶ所

水路工 - 2 延長調書

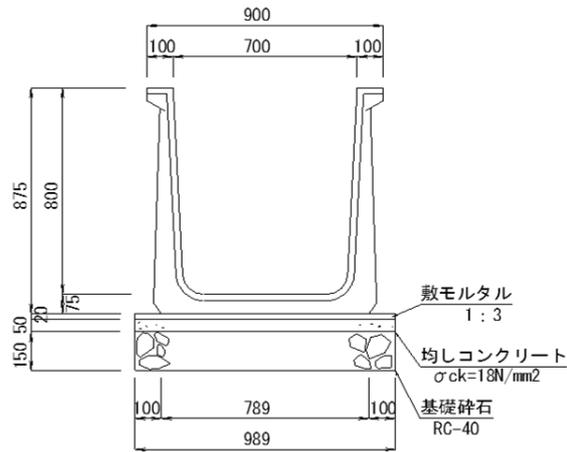
種 別		2号管渠工	1号集水榭	2号集水榭	3号集水榭		
		HP φ 900					
		90° 基礎					
測 点							
No.0							
No.0+5.0							
No.1							
IP.4							
BC.5							
EC.5							
IP.7							
No.2+10.0							
No.2+13.0							
No.3		0.5	1.0				
IP.11		8.1		1.0			
No.3+15.0		5.3					
No.4		5.0			1.0		
IP.14							
BC.15							
No.5							
EC.15							
EC.16							
No.6							
No.7							
IP.20							
No.8							
BC.22							
EC.22							
EC.23							
合計		18.9 m	1.0ヶ所	1.0ヶ所	1.0ヶ所		

水路工 - 4 延長調書

種別	L型水路	VU管(直間継手含む)					
			φ 65		φ 100		φ 150
測点							
No.0							
No.0+5.0							
No.1							
IP.4							
BC.5							
EC.5							
IP.7							0.3
No.2+10.0			0.3		0.3		0.4
No.2+13.0							
No.3	0.8						
IP.11	8.1		2.0				
No.3+15.0	6.3						
No.4	3.0						
IP.14							
BC.15							
No.5							
EC.15							
EC.16							
No.6							
No.7							
IP.20							
No.8							
BC.22							
EC.22							
EC.23							
合計	18.2 m		2.3 m		0.3 m		0.7 m

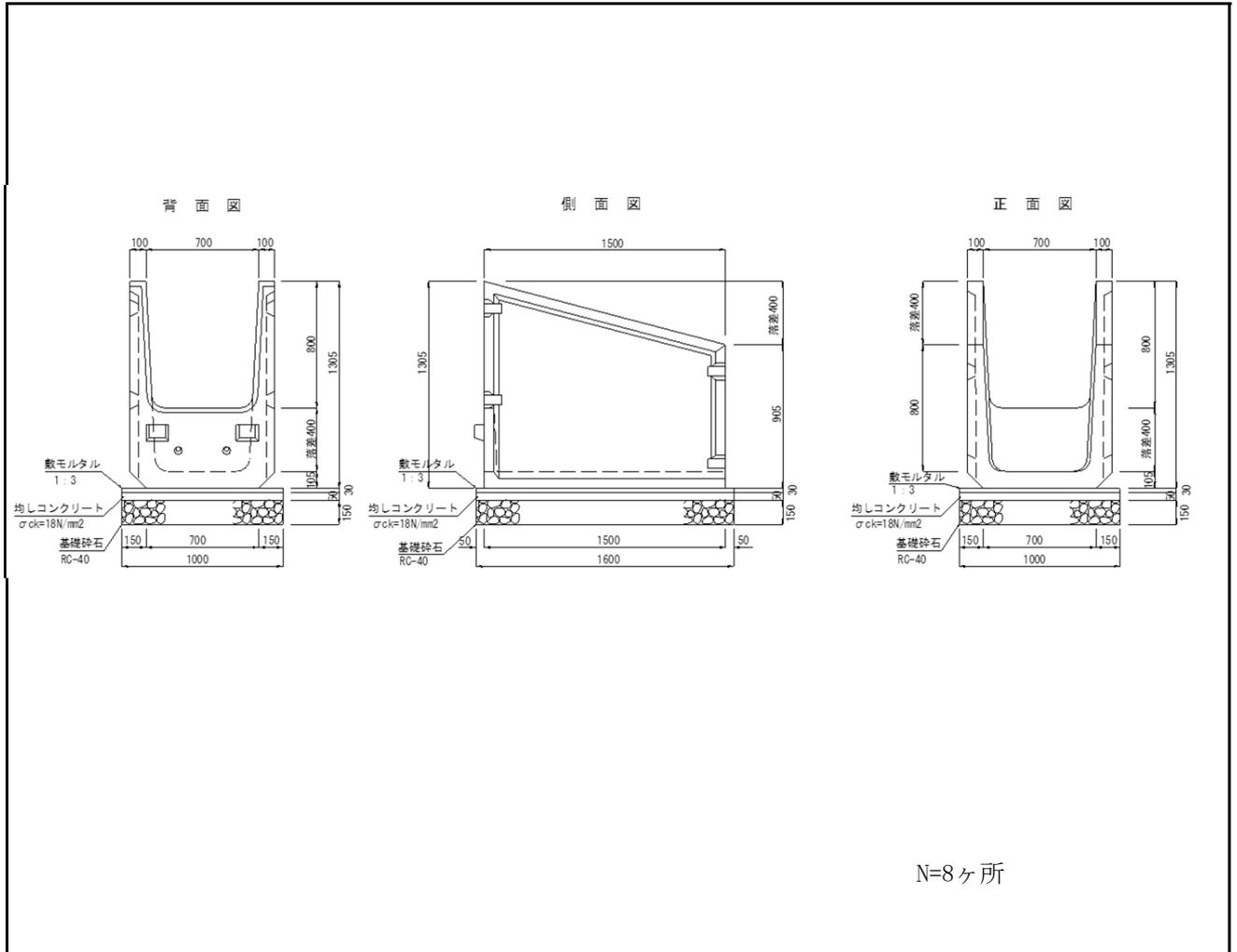
水路工 - 6 延長調書

種 別	2号						
	補強コンクリート						
測 点	2号水路用						
No.0							
No.0+5.0							
No.1	1.0						
IP.4	2.0						
BC.5							
EC.5	3.0						
IP.7	2.0						
No.2+10.0							
No.2+13.0							
No.3							
IP.11							
No.3+15.0							
No.4							
IP.14							
BC.15							
No.5							
EC.15							
EC.16							
No.6							
No.7							
IP.20							
No.8							
BC.22							
EC.22							
EC.23							
合計	8.0ヶ所						



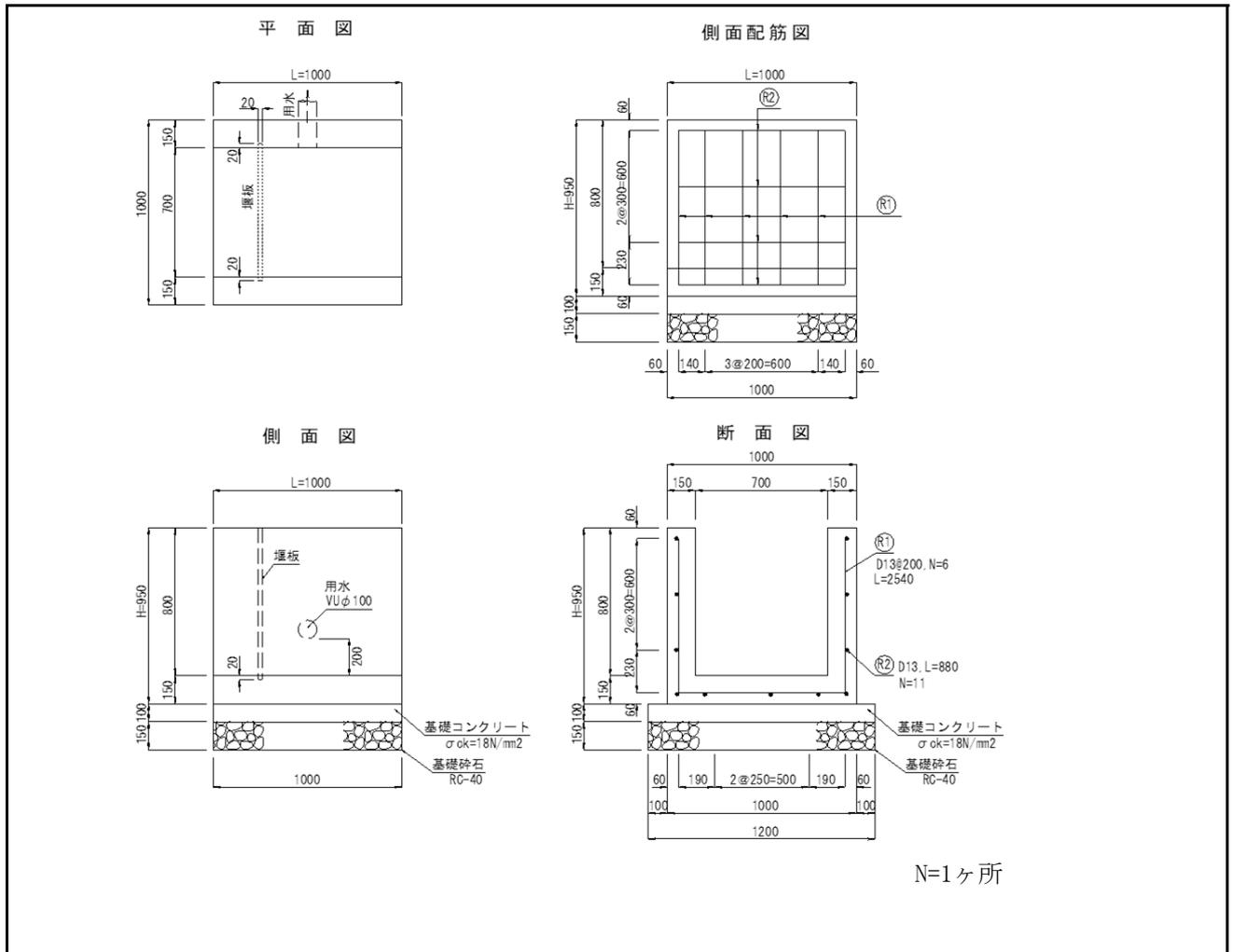
L=39.0m

名 称	規 格	算 式	10m当り数量
大型フリューム	B700×H800	10.0/2.0	5.0 本
大型フリューム	B700×H800 1.0m用	10.0/1.0	10.0 本
敷モルタル	1:3	0.989×0.02×10.0	0.198 m3
均しコンクリート	σck=18N/mm2	0.989×0.05×10.0	0.49 m3
均し型枠		0.05×2×10.0	1.00 m2
基礎碎石	RC-40, t=15cm	0.989×10.0	9.89 m2
		9.89×0.15	1.48 m3
床掘		土工で計上	
埋戻し		〃	
基面整正	人力	1.0×39.0m	39.0 m2

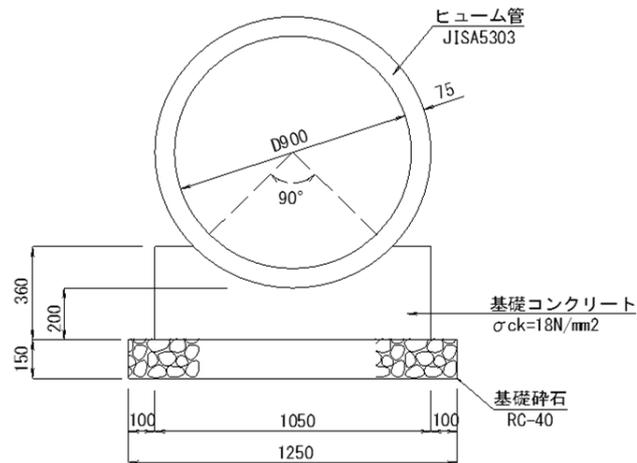


N=8ヶ所

名称	規格	算式	1箇所当り数量
落差工	B700×H800 L=1,500		1.0 本
敷モルタル	1:3	1.60×1.00×0.03	0.048 m ³
均しコンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	1.60×1.00×0.05	0.08 m ³
均し型枠		1.60×0.05×2	0.16 m ²
基礎砕石	RC-40, t=15cm	1.60×1.00	1.60 m ²
床掘		土工で計上	
埋戻し		〃	
基面整正	人力	1.6×1.0×8.0	12.8 m ²

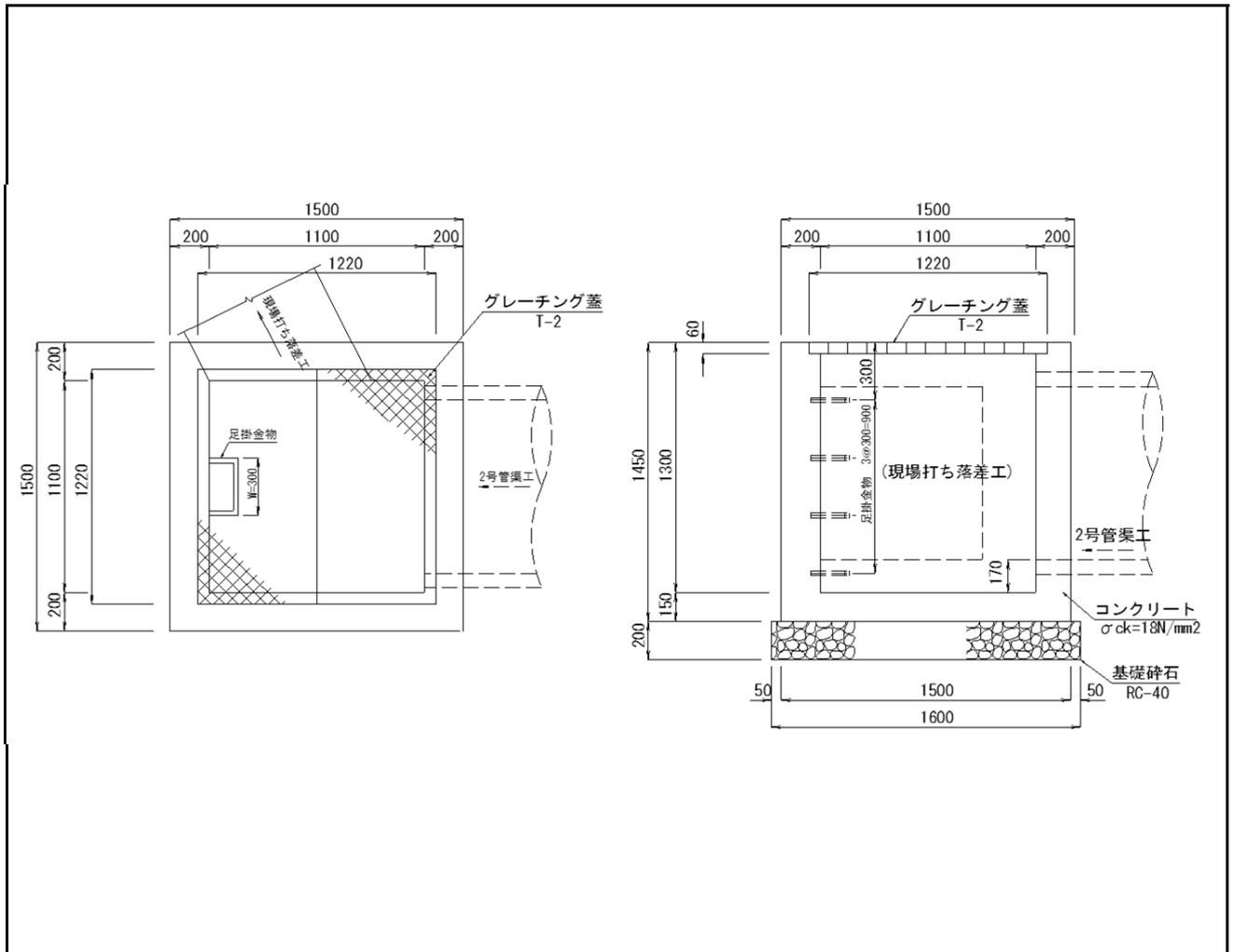


名称	規格	算式	1箇所当り数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$(1.00 \times 0.95 - 0.70 \times 0.80) \times 1.0$	0.390 m ³
型枠	鉄筋	$(0.95 + 0.80) \times 2 \times 1.0$	3.50 m ²
鉄筋	D13, SD34.5	R1 $2.54 \times 6 = 15.24\text{m}$	
		R2 $0.88 \times 11 = 9.68\text{m}$	
		鉄筋量 = $(15.24 + 9.68) \times 0.995$	24.8 kg
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$1.20 \times 0.10 \times 1.0$	0.12 m ³
基礎型枠		$0.10 \times 2 \times 1.0$	0.20 m ²
基礎碎石	RC-40, t=15cm	1.20×1.0	1.20 m ²
床掘		土工で計上	
埋戻し		〃	
基面整正	人力	$(1.20 \times 1.0) \times 1$	1.2 m ²

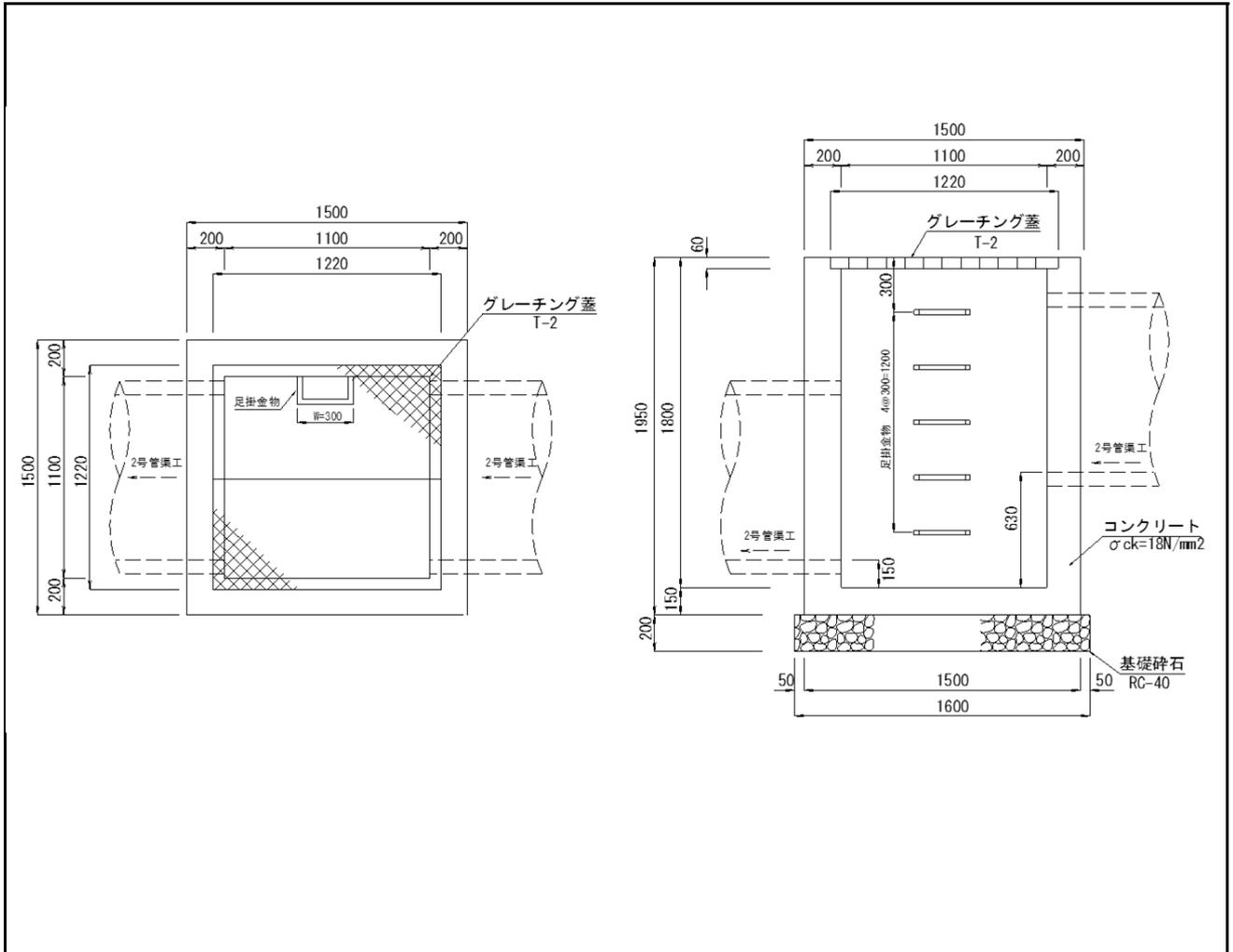


L=18.9m

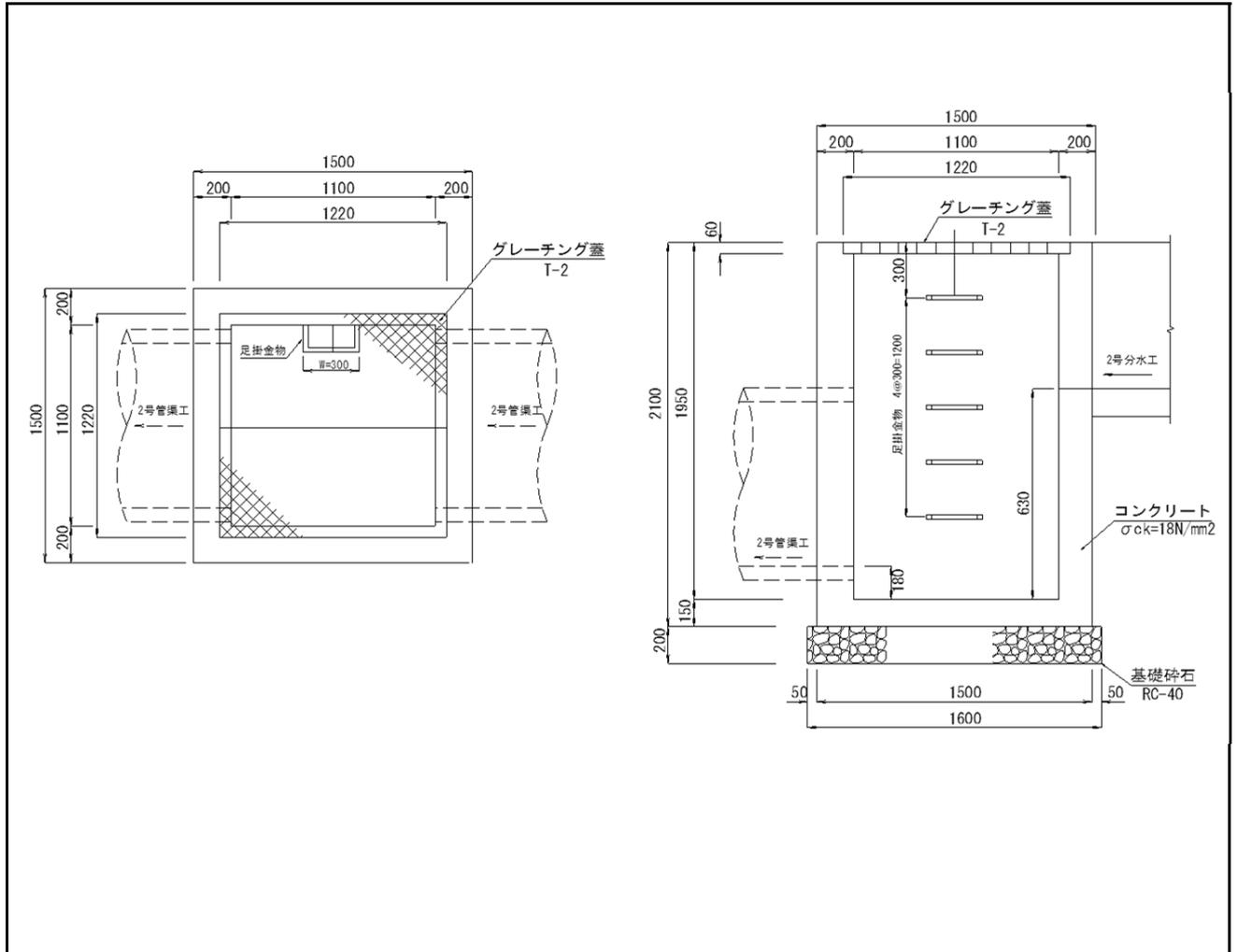
名称	規格	算式	10m当り数量
ヒューム管	φ900	「広島県制定土木構造物標準設計図集」より	4.1 本
コンクリート	σck=18N/mm2	〃	2.95 m3
型枠	小型 I	〃	7.20 m2
基礎碎石	RC-40, t=15cm	〃	12.50 m2
床掘		土工で計上	
埋戻し		〃	
基面整正	人力	1.25 × 18.9	23.6 m2



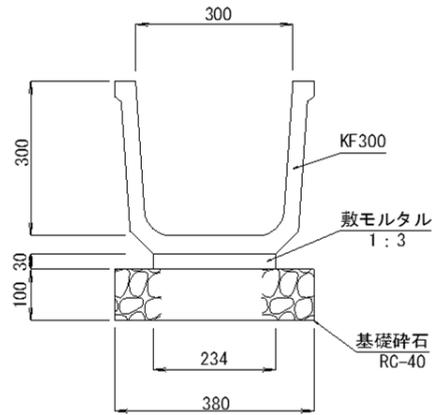
名称	規格	算式	1箇所当り数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$1.50 \times 1.50 \times 1.45 - (1.22 \times 1.22 \times 0.06 + 1.10 \times 1.10 \times 1.24 + 0.45 \times 0.45 \times 3.14 \times 0.20 + 0.80 \times 0.90 \times 0.20)$	1.402 m ³
型枠	小型II	$(1.50 + 1.10) \times 1.45 \times 4 - 0.45 \times 0.45 \times 3.14 \times 2 - 0.80 \times 0.90 \times 2 + 0.90 \times 3.14 \times 0.20 + (0.80 + 0.90) \times 2 \times 0.20$	13.61 m ²
基礎碎石	RC-40, t=20cm	1.60×1.60	2.56 m ²
グレーチング蓋	T-2		1.0 組
足掛金物	W=300		4.0 本
床掘		土工で計上	
埋戻し		〃	
基面整正	人力	1.6×1.6	2.6 m ²



名称	規格	算式	1箇所当り数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$1.50 \times 1.50 \times 1.95 - (1.22 \times 1.22 \times 0.06 + 1.10 \times 1.10 \times 1.74 + 0.45 \times 0.45 \times 3.14 \times 0.20 \times 2)$	1.938 m ³
型枠	小型II	$(1.50 + 1.10) \times 1.95 \times 4 - 0.45 \times 0.45 \times 3.14 \times 2 \times 2 + 0.90 \times 3.14 \times 0.20 \times 2$	18.87 m ²
基礎砕石	RC-40, t=20cm	1.60×1.60	2.56 m ²
グレーチング蓋	T-2		1.0 組
足掛金物	W=300		5.0 本
床掘		土工で計上	
埋戻し		〃	
基面整正	人力	1.6×1.6	2.6 m ²

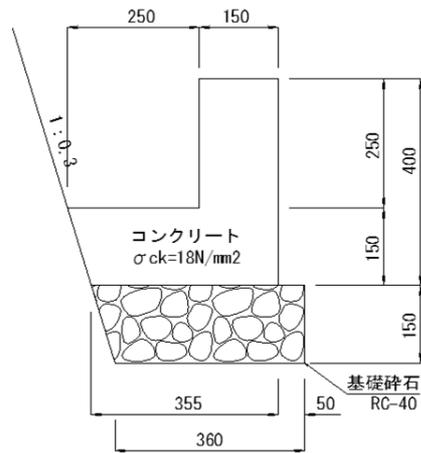


名称	規格	算式	1箇所当り数量
コンクリート	σck=18N/mm2	$1.50 \times 1.50 \times 2.10 - (1.22 \times 1.22 \times 0.06 + 1.10 \times 1.10 \times 1.89 + 0.45 \times 0.45 \times 3.14 \times 0.20 + 0.70 \times 0.80 \times 0.20)$	2.110 m3
型枠	小型II	$(1.50 + 1.10) \times 2.10 \times 4 - 0.45 \times 0.45 \times 3.14 \times 2 - 0.70 \times 0.80 \times 2 + 0.90 \times 3.14 \times 0.20 + (0.70 + 0.80 \times 2) \times 0.20$	20.47 m2
基礎砕石	RC-40, t=20cm	1.60×1.60	2.56 m2
グレーチング蓋	T-2		1.0 組
足掛金物	W=300		5.0 本
床掘		土工で計上	
埋戻し		〃	
基面整正	人力	1.6×1.6	2.6 m2



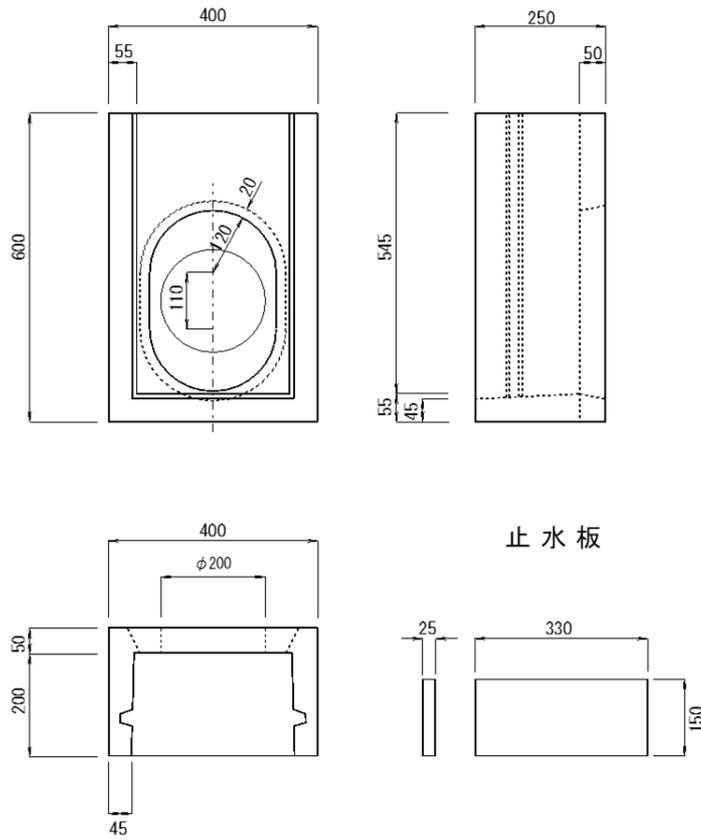
L=1.0m

名称	規格	算式	10m当り数量
角フリューム	KF300	10.0/2.0	5.0 本
敷モルタル	1:3	0.234×0.03×10.0	0.070 m ³
基礎碎石	RC-40, t=10cm	0.38×10.0	3.80 m ²
床掘		土工で計上	
埋戻し		〃	
基面整正	人力	0.4×1.0	0.4 m ²

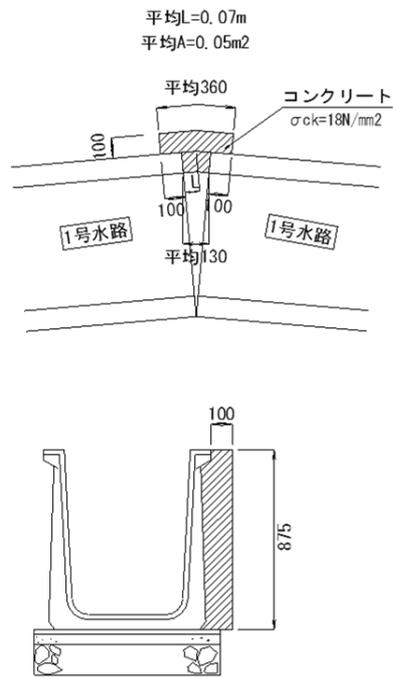


L=18.2m

名 称	規 格	算 式	10m当り数量
コンクリート	σ ck=18N/mm2	$\{0.15 \times 0.25 + 1/2 (0.40 + 0.355) \times 0.15\} \times 10.0$	0.941 m3
型枠	小型Ⅱ	$0.40 \times 2 \times 10.0$	8.00 m2
基礎碎石	RC-40, t=10cm	$1/2 (0.405 + 0.36) \times 10.0$	3.83 m2
床掘		土工で計上	
埋戻し		〃	
基面整正	人力	0.4×18.2	7.3 m2



名称	規格	算式	1箇所当り数量
田面排水ボックス	600型		1.0 組
床掘		計上なし	
埋戻し		〃	
基面整正		〃	



N=12ヶ所

名称	規格	算式	1箇所当り数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	0.05×0.875	0.044 m ³
型枠	小型 I	$(0.36 + 0.10 \times 2) \times 0.875$	0.49 m ²
床掘		計上なし	
埋戻し		〃	
基面整正		〃	

底張工

計算書

測点	距離	底張コンクリート(t=20cm)			基礎砕石(t=15cm)			平均	積
		断面積	平均	立積	幅	平均	面積		
No.2+8.927		0.13			0.4				
No.2+10.0	1.1	0.13	0.13	0.1	0.4	0.40	0.4		
No.2+10.427	0.4	0.13	0.13	0.1	0.4	0.40	0.2		
		0.46			0.4				
	1.0	0.46	0.46	0.5	0.4	0.40	0.4		
		0.13			0.4				
IP.8	0.5	0.13	0.13	0.1	0.4	0.40	0.2		
		0.46			0.4				
No.2+13.0	1.0	0.13	0.30	0.3	0.5	0.45	0.5		
No.2+13.466	0.5	0.13	0.13	0.1	0.5	0.50	0.3		
		0.46			0.5				
No.2+14.966	1.5	0.14	0.30	0.5	0.5	0.50	0.8		
		0.50			0.5				
No.2+16.466	1.5	0.13	0.32	0.5	0.6	0.55	0.8		
		0.47			0.6				
	0.7	0.46	0.47	0.3	0.4	0.50	0.4		
		0.13			0.4				
	0.9	0.00	0.07	0.1	0.0	0.20	0.2		
小計	9.1			2.6			4.2		
EP									
小計									
合計	9.1			2.6			4.2		

擁 壁 工

擁壁工数量総括表

種別	延長・ヶ所	コンクリート	型枠		基礎碎石			摘要
		$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	無筋	小型 I	t=10cm	t=15cm	t=20cm	
1号擁壁工	24.1m	13.2m ³	62.0m ²			16.6m ²		
2号擁壁工	13.5m	12.7m ³	49.4m ²			7.1m ²	6.1m ²	
小口止工	1.0ヶ所	0.6m ³	5.0m ²		0.3m ²			
端止工	1.0ヶ所	0.1m ³		1.2m ²	0.2m ²			

ブロック積数量総括表

種別	延長	ブロック積	裏込碎石	背面法面仕上げ	摘要
		裏コン t=10cm		人力	
ブロック積	2.2m	5.7m ²	2.0m ³	6.8m ²	
ブロック基礎積	2.2m				

1号擁壁工(コンクリート・型枠) 計算書

測点	距離	コンクリート			型枠			H	平均	積
		断面積	平均	立積	法長	平均	面積			
		0.00			0.0			H=0.00		
	0.2	0.39	0.20	0.0	2.2	1.10	0.2	H=1.08		
No.3	0.5	0.41	0.40	0.2	2.3	2.25	1.1	H=1.11		
IP.11	8.9	0.71	0.56	5.0	3.3	2.80	24.9	H=1.61		
	0.7	0.72	0.72	0.5	3.3	3.30	2.3	H=1.63		
IP.12	2.0	0.75	0.74	1.5	3.4	3.35	6.7	H=1.67		
No.3+15.0	3.3	0.81	0.78	2.6	3.6	3.50	11.6	H=1.75		
	3.0	0.86	0.84	2.5	3.7	3.65	11.0	H=1.82		
	0.3	0.86	0.86	0.3	3.7	3.70	1.1	H=1.82		
	0.3	0.00	0.43	0.1	0.0	1.85	0.6	H=0.00		
	0.3	0.87	0.44	0.1	3.7	1.85	0.6	H=1.83		
	0.5	0.87	0.87	0.4	3.7	3.70	1.9	H=1.83		
小計	20.0			13.2			62.0			
IP.36(左岸)										
EP(左岸)										
小計										
IP.36(右岸)										
EP(右岸)										
小計										
合計	20.0			13.2			62.0			

1号擁壁工(基礎碎石・基面整正) 計算書

測点	距離	基礎碎石(t=15cm)			基面整正(K)			H	平均	積
		幅	平均	面積	幅	平均	面積			
		0.0			0.0			H=0.00		
	0.2	0.7	0.35	0.0	0.7	0.35	0.0	H=1.08		
No.3	0.5	0.7	0.70	0.4	0.7	0.70	0.4	H=1.11		
IP.11	8.9	0.9	0.80	7.1	0.9	0.80	7.1	H=1.61		
	0.7	0.9	0.90	0.6	0.9	0.90	0.6	H=1.63		
IP.12	2.0	0.9	0.90	1.8	0.9	0.90	1.8	H=1.67		
No.3+15.0	3.3	0.9	0.90	3.0	0.9	0.90	3.0	H=1.75		
	3.0	0.9	0.90	2.7	0.9	0.90	2.7	H=1.82		
	0.3	0.9	0.90	0.3	0.9	0.90	0.3	H=1.82		
	0.3	0.0	0.45	0.1	0.0	0.45	0.1	H=0.00		
	0.3	0.9	0.45	0.1	0.9	0.45	0.1	H=1.83		
	0.5	0.9	0.90	0.5	0.9	0.90	0.5	H=1.83		
小計	20.0			16.6			16.6			
IP.36(左岸)										
EP(左岸)										
小計										
IP.36(右岸)										
EP(右岸)										
小計										
合計	20.0			16.6			16.6			

2号擁壁工(コンクリート・型枠) 計算書

測点	距離	コンクリート			型枠			平均	積
		断面積	平均	立積	法長	平均	面積		
(左岸)									
		1.36			4.7			H=2.29	
IP.8	0.50	1.35	1.36	0.7	4.7	4.70	2.4	H=2.28	
	0.60	1.34	1.35	0.8	4.6	4.65	2.8	H=2.27	
No.2+13.0	0.40	1.40	1.37	0.5	4.8	4.70	1.9	H=2.33	
No.2+13.466	0.50	1.44	1.42	0.7	4.9	4.85	2.4	H=2.38	
	0.20	0.00	0.72	0.1	0.0	2.45	0.5	H=0.00	
小計	2.20			2.8			10.0		
		1.00			3.8			H=1.88	
	0.20	1.01	1.01	0.2	3.9	3.85	0.8	H=1.89	
No.2+16.466	0.60	1.03	1.02	0.6	3.9	3.90	2.3	H=1.92	
	0.90	1.07	1.05	0.9	4.0	3.95	3.6	H=1.97	
小計	1.70			1.7			6.7		
(右岸)									
No.2+8.927		0.40			2.0			H=1.00	
No.2+10.0	1.10	0.40	0.40	0.4	2.0	2.00	2.2	H=1.00	
No.2+10.427	0.40	0.83	0.62	0.2	3.4	2.70	1.1	H=1.66	
	1.00	1.22	1.03	1.0	4.4	3.90	3.9	H=2.14	
		0.90			3.6			H=1.75	
IP.8	0.50	0.90	0.90	0.5	3.6	3.60	1.8	H=1.74	
	0.60	0.87	0.89	0.5	3.5	3.55	2.1	H=1.72	
		0.78			3.3			H=1.60	
	0.30	1.46	1.12	0.3	4.9	4.10	1.2	H=2.40	
No.2+13.0	0.10	1.44	1.45	0.1	4.9	4.90	0.5	H=2.38	
No.2+13.466	0.50	1.41	1.43	0.7	4.8	4.85	2.4	H=2.34	
No.2+14.966	1.50	1.27	1.34	2.0	4.5	4.65	7.0	H=2.19	
		0.85			3.5			H=1.69	
No.2+16.466	1.50	0.74	0.80	1.2	3.1	3.30	5.0	H=1.54	
	1.30	0.66	0.70	0.9	2.9	3.00	3.9	H=1.42	
IP.9	0.20	0.00	0.33	0.1	0.0	1.45	0.3	H=0.00	
	0.20	0.66	0.33	0.1	2.9	1.45	0.3	H=1.42	
	0.30	0.64	0.65	0.2	2.9	2.90	0.9	H=1.40	
	0.10	0.00	0.32	0.0	0.0	1.45	0.1	H=0.00	
小計	9.60			8.2			32.7		
合計	13.50			12.7			49.4		

2号擁壁工(基礎碎石)

計算書

測点	距離	基礎碎石(t=15cm)			基礎碎石(t=20cm)			平均	積
		幅	平均	面積	幅	平均	面積		
(左岸)									
					1.1			H=2.29	
IP.8	0.50				1.1	1.10	0.6	H=2.28	
	0.60				1.1	1.10	0.7	H=2.27	
No.2+13.0	0.40				1.1	1.10	0.4	H=2.33	
No.2+13.466	0.50				1.2	1.15	0.6	H=2.38	
	0.20				0.0	0.60	0.1	H=0.00	
小計	2.20						2.4		
		1.0						H=1.88	
	0.20	1.0	1.00	0.2				H=1.89	
No.2+16.466	0.60	1.0	1.00	0.6				H=1.92	
	0.90	1.0	1.00	0.9				H=1.97	
小計	1.70			1.7					
(右岸)									
No.2+8.927		0.8						H=1.00	
No.2+10.0	1.10	0.8	0.80	0.9				H=1.00	
No.2+10.427	0.40	0.9	0.85	0.3	0.9			H=1.66	
	1.00				1.1	1.00	1.0	H=2.14	
		1.0						H=1.75	
IP.8	0.50	1.0	1.00	0.5				H=1.74	
	0.60	1.0	1.00	0.6				H=1.72	
					0.9			H=1.60	
	0.30				1.2	1.05	0.3	H=2.40	
No.2+13.0	0.10				1.2	1.20	0.1	H=2.38	
No.2+13.466	0.50				1.2	1.20	0.6	H=2.34	
No.2+14.966	1.50				1.1	1.15	1.7	H=2.19	
		1.0						H=1.69	
No.2+16.466	1.50	0.9	0.95	1.4				H=1.54	
	1.30	0.9	0.90	1.2				H=1.42	
IP.9	0.20	0.0	0.45	0.1				H=0.00	
	0.20	0.9	0.45	0.1				H=1.42	
	0.30	0.9	0.90	0.3				H=1.40	
	0.10	0.0	0.45	0.0				H=0.00	
小計	9.60			5.4			3.7		
合計	13.50			7.1			6.1		

2号擁壁工(基面整正)

計算書

測点	距離	基面整正(K)			平均	積	平均	積
		幅	平均	面積				
(左岸)								
		1.1					H=2.29	
IP.8	0.50	1.1	1.10	0.6			H=2.28	
	0.60	1.1	1.10	0.7			H=2.27	
No.2+13.0	0.40	1.1	1.10	0.4			H=2.33	
No.2+13.466	0.50	1.2	1.15	0.6			H=2.38	
	0.20	0.0	0.60	0.1			H=0.00	
小計	2.20			2.4				
		1.0					H=1.88	
	0.20	1.0	1.00	0.2			H=1.89	
No.2+16.466	0.60	1.0	1.00	0.6			H=1.92	
	0.90	1.0	1.00	0.9			H=1.97	
小計	1.70			1.7				
(右岸)								
No.2+8.927		0.8					H=1.00	
No.2+10.0	1.10	0.8	0.80	0.9			H=1.00	
No.2+10.427	0.40	0.9	0.85	0.3			H=1.66	
	1.00	1.1	1.00	1.0			H=2.14	
		1.0					H=1.75	
IP.8	0.50	1.0	1.00	0.5			H=1.74	
	0.60	1.0	1.00	0.6			H=1.72	
		0.9					H=1.60	
	0.30	1.2	1.05	0.3			H=2.40	
No.2+13.0	0.10	1.2	1.20	0.1			H=2.38	
No.2+13.466	0.50	1.2	1.20	0.6			H=2.34	
No.2+14.966	1.50	1.1	1.15	1.7			H=2.19	
		1.0					H=1.69	
No.2+16.466	1.50	0.9	0.95	1.4			H=1.54	
	1.30	0.9	0.90	1.2			H=1.42	
IP.9	0.20	0.0	0.45	0.1			H=0.00	
	0.20	0.9	0.45	0.1			H=1.42	
	0.30	0.9	0.90	0.3			H=1.40	
	0.10	0.0	0.45	0.0			H=0.00	
小計	9.60			9.1				
合計	13.50			13.2				

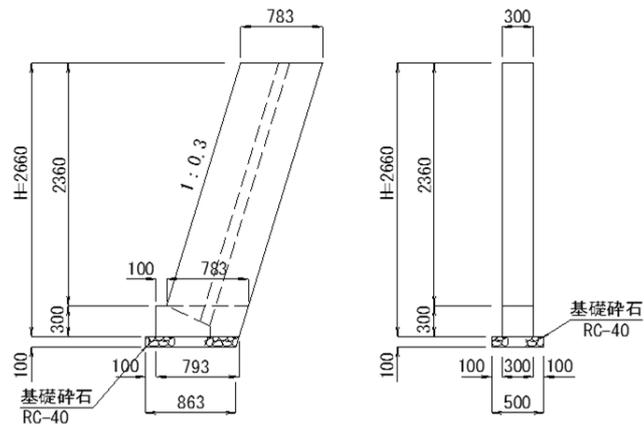
ブロック積(ブロック積・裏込砕石) 計算書

測点	距離	ブロック積(t=10cm)			裏込砕石(RC-40)			法長	平均	面積
		法長	平均	面積	断面積	平均	立積			
		2.46			0.9					
No.2+10.0	0.80	2.58	2.52	2.0	0.9	0.90	0.7			
No.2+10.427	0.40	2.65	2.62	1.0	0.9	0.90	0.4			
	1.00	2.81	2.73	2.7	0.9	0.90	0.9			
合計	2.20			5.7			2.0			

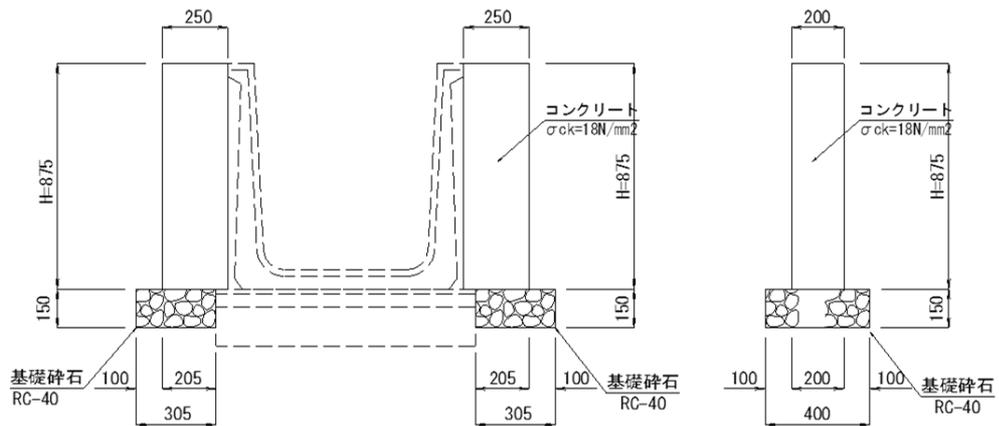
ブロック積基礎工
天端コンクリート工

延長調書

測点	延長 (ヶ所)	摘要	測点	延長 (ヶ所)	摘要
No. 2+9.20~No. 2+11.427	2.2				
計	2.2 m				



名称	規格	算式	1箇所当り数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$\{0.783 \times 2.36 + 1/2 (0.883 + 0.793) \times 0.30\} \times 0.30$	0.630 m ³
型枠	無筋	$\{0.783 \times 2.36 + 1/2 (0.883 + 0.793) \times 0.30\} \times 2$ $+ (2.36 \times 1.044 + 0.30) \times 0.30$	5.03 m ²
基礎碎石	RC-40, t=10cm	$1/2 (0.863 + 0.893) \times 0.30$	0.26 m ²
床掘		土工で計上	
埋戻し		〃	
基面整正		〃	

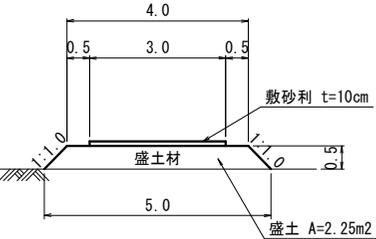


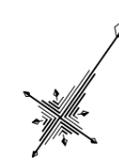
名 称	規 格	算 式	1箇所当り数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.25 \times 0.875 \times 0.20 \times 2$	0.09 m ³
型枠	小型 I	$\{(0.25 \times 2 + 0.20) \times 0.875\} \times 2$	1.23 m ²
基礎碎石	RC-40, t=10cm	$0.305 \times 0.40 \times 2$	0.24 m ²
床掘		土工で計上	
埋戻し		〃	
基面整正		〃	

雜 工 事

撤 去 工

仮 設 工

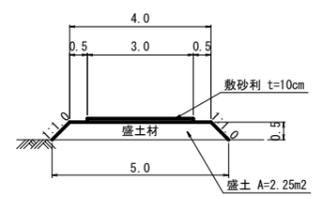
単位数量計算書	細別	仮設道路工	規格	盛土	10m当り	35m当り						
略 図	項目 規格 数量区分	算 式			数 量	数 量						
 <p>敷砂利 t=10cm</p> <p>盛土材</p> <p>盛土 A=2.25m²</p> <p>材料表 10m当り</p> <table border="1" data-bbox="241 810 472 895"> <tr> <td>仮設道盛土</td> <td>22.5 m³</td> </tr> <tr> <td>碎石敷均し</td> <td>3.00 m³</td> </tr> <tr> <td>盛土・碎石撤去</td> <td>25.5 m³</td> </tr> </table>	仮設道盛土	22.5 m ³	碎石敷均し	3.00 m ³	盛土・碎石撤去	25.5 m ³	工事用道路工					
	仮設道盛土	22.5 m ³										
	碎石敷均し	3.00 m ³										
	盛土・碎石撤去	25.5 m ³										
	仮設道路盛土	V= 2.25m ² ×10.00 = 22.50	22.5 m ³	78.8 m ³								
	購入土	V= 22.5m ² ×1.33 = 29.93	29.9 m ³	104.7 m ³								
	碎石敷均し											
	RC-40、t=10cm	V= 3.00×0.10×10.00 = 3.00	3.0 m ³	10.5 m ³								
	盛土・碎石撤去	V= (2.25m ² +3.00×0.10)×10.00 = 25.50	25.5 m ³	89.3 m ³								



S=1:250



仮設道路工(盛土)
S=1:100



材料表		10m当り
仮設道盛土	22.5	m3
砕石敷均し	3.00	m3
盛土・砕石撤去	25.5	m3

図面番号	縮尺	S=1:250
工種	農業用施設整備事業	
種別	仮設工(参考図)	冊 1/1
路線名	谷政水路	
工事箇所	東広島市志和町志和堀	
東 広 島 市		